

第6次 日出町 総合計画

HIJIMACHI Comprehensive Plan

2026

2033

第6次日出町総合計画

大分県日出町



ごあいさつ

このたび、総合計画審議会の委員の皆様をはじめ、有識者、関係団体、そして町民の皆様のお力を借りながら、第6次日出町総合計画を策定しました。ご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



本計画は、心の豊かさ、物の豊かさ、自然の豊かさに、歴史・文化・教育といった多様な価値が調和した“ハーモニー”なまちの実現を目指し、誰一人取り残すことなく、まちに住むすべての人が幸福を実感できることを最大の目的として、策定したものです。

日出町は豊かな自然や歴史、地域資源に大きなポテンシャルを秘めています。都会と単純に繁華と便利を競うのではなく、日出町ならではの魅力を磨き、オンリーワンのまちづくりを進め、SDGsの視点に立ち持続可能な成長を図っていきます。

近年、激甚化する自然災害、進行する少子高齢化や人口減少、AI等の技術革新や物価高騰など、地域や住民の生活を取り巻く環境が急速に変化してきています。こうした課題に迅速かつ柔軟に対応するため、本計画では「経済的な豊かさ」「自然・社会的な豊かさ」「教育・文化的な豊かさ」「効率的な行政運営」の実現を4つの柱とし、施策の実行と評価を繰り返しながら着実に計画を進めていきます。

私は、城下町から始まった活気ある市街地、昔ながらの心安らく風景、地域のつながりの中でのびのび育つ子どもたち、豊富な湧水や海と山の幸、地域に根ざした歴史や文化などが、国内外の人々の心を魅了し、訪れて良かった、住んで良かったと誰もが幸せを感じられる未来を思い描いています。

皆様の個性が互いに尊重され、時を超えて誇れる地域を次世代へとつむぐため、福祉・教育の充実、地域経済の活性化、災害対策、生活環境の整備などに取り組んでいきます。

最後に、本計画を生きたものとするには、行政だけでなく、地域、事業者、そして町民一人ひとりの参画による協働の取り組みが不可欠です。どうかこの計画をご覧いただき、計画を自分事として捉えていただき、共に未来に向かって歩んでいただきたいと思います。

本計画の最終目標であるまちの将来像は「住民幸福度 100% 日本一誇れるまち ひじ」です。この計画の取り組みを皆様と共に着実に実施し、次世代に誇れる日出町を共に創ってまいりましょう。

令和8年3月

日出町長 安部 徹也

もくじ

第1章 はじめに

| | |
|------------------------|----|
| 1. 総合計画とは？総合計画をつくる理由 | 2 |
| 2. これまでの日出町総合計画 | 3 |
| 3. 第6次総合計画の構成と取り組む期間 | 4 |
| 4. 日出町のプロフィール | 5 |
| 5. 経済振興に関するまちの特徴 | 6 |
| 6. 社会基盤（環境）整備に関するまちの特徴 | 7 |
| 7. 教育文化に関するまちの特徴 | 8 |
| 8. 行政推進に関するまちの特徴 | 9 |
| 9. 時代の変化による新たな課題 | 10 |

第2章 基本構想

| | |
|------------------|----|
| 1. 理想のまちの実現のために | 12 |
| 2. まちの将来像 | 13 |
| 3. 重要目標達成指標（KGI） | 14 |
| 4. 政策・めざす姿 | 15 |
| 5. 重要成功要因（KSF） | 17 |
| 6. SDGsの推進 | 18 |

第3章 基本計画

| | |
|------------|-------|
| 基本計画の体系 | 22 |
| 施策別計画 | |
| 経済振興 | 24～43 |
| 社会基盤（環境）整備 | 44～65 |
| 教育文化 | 66～79 |
| 行政推進 | 80～89 |

第4章 資料編

| | |
|-------------------|----|
| 1. 策定経過 | 92 |
| 2. 日出町総合計画審議会委員名簿 | 92 |
| 3. 総合計画審議会諮問・答申 | 93 |
| 4. 町民アンケート概要 | 94 |
| 5. 施策別KPI一覧表 | 96 |

第1章 はじめに

計画本文に入る前に、総合計画の概要や日出町を取り巻く
現状などをまとめています

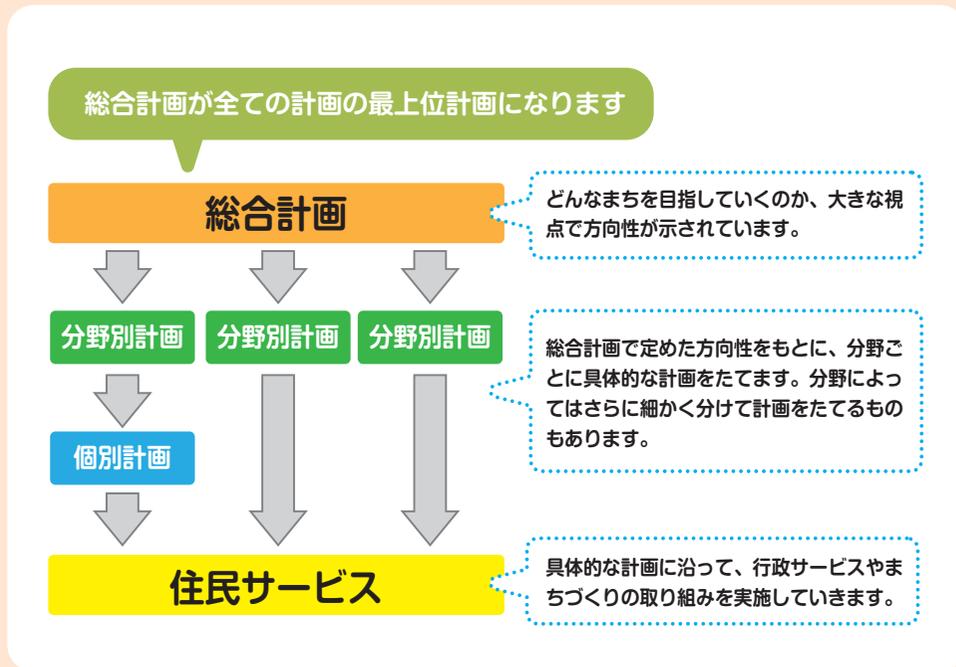
1 総合計画とは？総合計画をつくる理由

総合計画とは、私たちが暮らす日出町の未来を見据え、どんなまちにしていきたいか、その方向性や具体的な目標をまとめた大切な計画です。

今、日出町を取り巻く環境は大きく変わっています。少子高齢化が進む中で、地域コミュニティの希薄化や学校など公共施設の老朽化も問題となっています。こうした変化にしっかり対応し、誰もが安心して暮らせるまちをつかっていくためには、計画的かつ継続的なまちづくりが必要です。総合計画は、まさにそのための道しるべとなります。

行政のさまざまな取り組みを一つにまとめ、まちの資源や特性を最大限に生かしながら、地域の活力を高めていくことが目標です。例えば、子育て支援の充実や生活環境の整備、地域産業の活性化、自然や文化の保全など、多方面からまちづくりについて考えています。また、町民の皆さんと一緒にまちづくりを進めるために、総合計画審議会やアンケートなどで、町民を含む様々な方の意見を取り入れながら作成しています。

こうして策定した総合計画をしっかりと実行していくことで、日出町の将来がより明るく、住みやすいものになっていきます。



2 これまでの日出町総合計画

日出町では、昭和51年（1976年）の第1次日出町総合計画以来、第5次計画まで策定してきました。地方自治法の改正により現在、総合計画を策定する義務はなくなっていますが、まちづくりに対する基本的な考えを広く示すため、これまで同様、第6次日出町総合計画を策定します。

| | |
|--|---|
| （第1次） 日出町総合計画 [1976～1985] | 【基本構想】 まちの将来像「 青い海、みどりの山、青い空のもと、整備された生活環境のなかで、すべての町民が健康で文化的な日々を営むことのできる町 」 |
| 新（第2次） 日出町総合計画 [1986～1995] | 【基本構想】 まちの将来像「 豊かで、魅力と活力のある田園都市づくり 」 1 豊かな生活を支える活力ある産業経済の都市づくり 2 豊かな心をはぐくむ教育・文化都市づくり 3 美しい自然におおわれた快適な生活環境の都市づくり 4 生きがいと心のふれあいのある福祉のまちづくり 5 くらしと産業を支える機能的な都市づくり 6 計画推進の方策 |
| 96改定（第3次） 日出町総合計画 [1996～2005] | 【基本構想】 まちの将来像「 緑とやさしさにつつまれた田園文化都市づくり 」 1 あすへの発展の基礎を築く 2 安全で快適な環境を築く 3 うるおいのある社会を築く 4 いきいきした産業を築く 5 豊かな心と文化を築く 6 連帯して築くコミュニティと交流のまち 7 計画の推進 |
| 第4次 日出町総合計画 [2006～2015] 前期)2006～2010 後期)2011～2015 | 【基本構想】 まちの将来像「 人と自然が調和したふれあいと活力あるまち 」 1 「人」を大切にすまちづくり 2 「自然」と調和したまちづくり 3 「ふれあい」広がるまちづくり 4 「活力」あふれるまちづくり |
| 第5次 日出町総合計画 [2016～2025] 前期)2016～2020 後期)2021～2025 | 【基本構想】 まちの将来像「 住むことに喜びを感じるまち 」 1 健やかで安らかに暮らせるまちをつくる 2 未来に続く人と文化を育むまちをつくる 3 安全・安心な生活を守るまちをつくる 4 産業振興により活力あるまちをつくる 5 自然と都市機能が調和したまちをつくる 6 人のつながりを大切にすまちをつくる 7 生活に役立ち信頼される行政をつくる |

③ 第6次総合計画の構成と取り組む期間

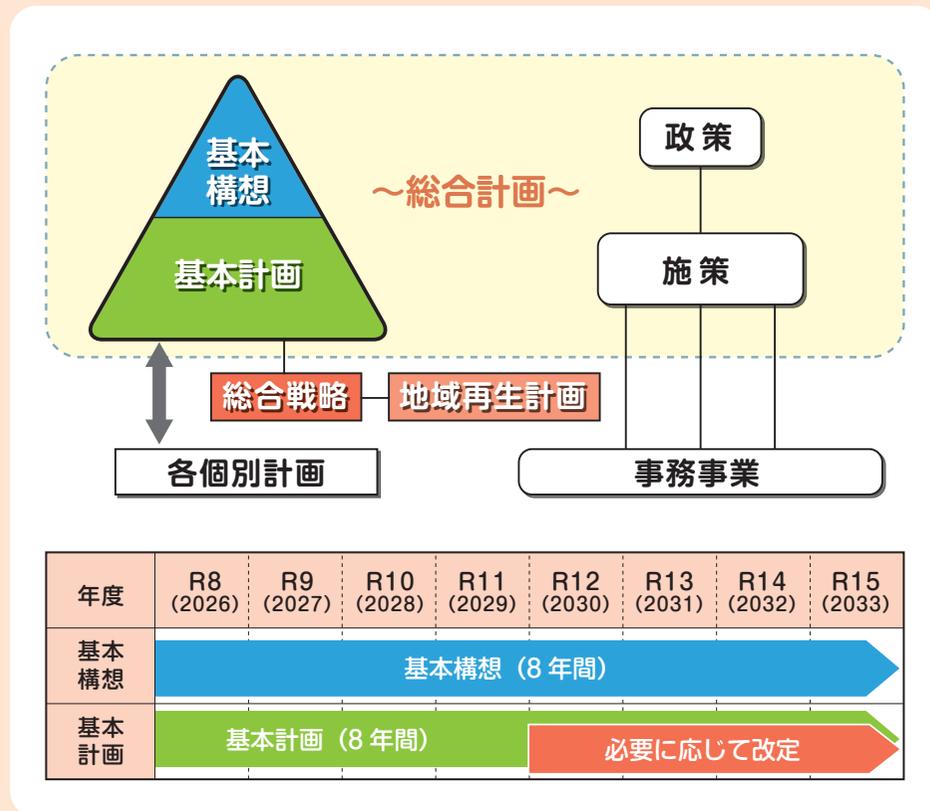
日出町総合計画は、「基本構想」と「基本計画」の2つに分かれて構成されています。

基本構想

基本構想は、令和 15 (2033) 年度までの8年間を期間としています。総合計画のめざす将来像や取組目標といった、まちの8年間の方向性を定めています。

基本計画

基本計画は、基本構想の示す将来像や目標に向けた具体的な方向性や実際に取り組んでいく内容を定めています。計画期間は基本構想と同じく8年間ですが、必要に応じて改定を行います。



4 日出町のプロフィール



大分県のほぼ真ん中

日出町は大分県のほぼ中央、国東半島の付け根に位置し、北には鹿鳴越連山がそびえ、南は別府湾に面しています。総面積は 73.26 km² で、東西に長い形状をしています。

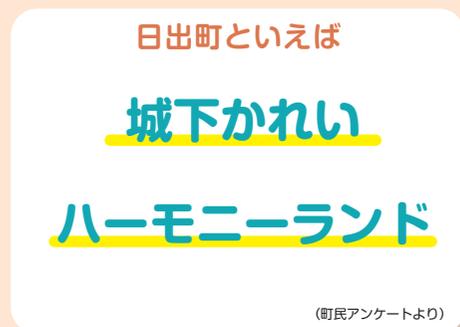
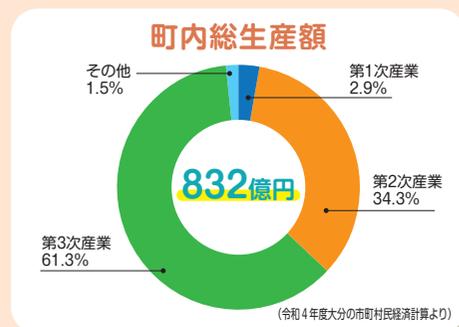
原始からつづくまち

全国的に有名な早水台遺跡など旧石器・縄文時代の遺跡が残っており、原始から人が住み続けています。戦国時代には水陸交通の要衝、江戸時代には豊臣ゆかりの大名である木下家の治める日出城の城下町として栄えてきました。

水に恵まれた豊かな自然

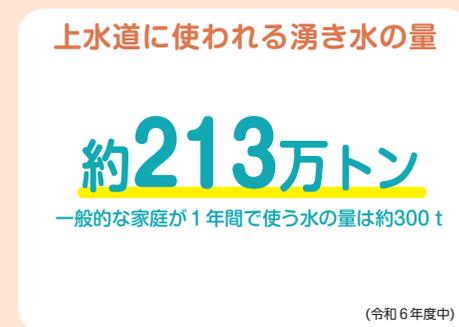
約 25km の美しい海岸線が続き、城下海岸からは別府湾や高崎山が一望できます。また、鹿鳴越連山に降り注いだ雨水が湧水となり、まちのいたる所で湧き出し、上水道の全てを湧水や深井戸で賄うほどに水に恵まれています。

5 経済振興に関するまちの特徴



- 町内総生産額は増加傾向にありますが、第1次産業に限ると減少傾向にあります。高齢化などにより農業・漁業の担い手不足が進んでおり、町内産業の活性化や食を守るという意味でも、第1次産業の活性化は大きな課題です。
- 仕事をしている住民のうち、半数以上が町外で働いています。ベッドタウンとして発展してきたまちの特徴ですが、町内に働く場所が少ないということでもあります。企業誘致などにより町内にも雇用を創出していく必要があります。
- 町内への観光客数は近年増加傾向にあり、町内の観光地として最大のものはやはりハーモニーランドです。引き続き、ハローキティとコラボしたまちづくりを進め、ハローキティだけでなく日出町全体を好きになってもらえるようプロモーションを推進する必要があります。
- まちで一番の知名度を誇る名産品は城下かれいであり、それを冠したお祭りも開催されています。城下かれいをはじめとした特産品のブランド化などに取り組み、まちの知名度向上やふるさと納税などにも繋げていくことが重要です。

6 社会基盤(環境)整備に関するまちの特徴



- 町内の人口は、令和2年3月から令和7年3月までの5年間で702人の減少となり、平成30年ごろから人口減少が続いています。これまでと変わらず若者の流出が止まっておらず、まずは若者に日出町に住み続けてもらう取り組みが必要です。
- 人口増加のヒントになるのが、引っ越しなどによって人口が増える社会増です。少子高齢化社会における自然減を抑制しつつ、まちの取り組みにより転入者ひいては関係人口も増やしていくことが重要です。
- 日出町の豊かな自然を象徴するものがやはり「水」です。大半を湧水で賄う、大分県内で一番安価な上水道などはその代表的なものとなります。この貴重な資源を失わないよう自然と調和したまちづくりを進めていく必要があります。
- 町内の新築住宅数は128戸で、ファミリー層に選ばれるまちづくりが進んでいることがうかがえます。子育て環境の整備はもちろん、災害対策なども進め、子どもから高齢者まで全ての人が住みやすいまちにしていくことが重要です。

7 教育文化に関するまちの特徴

幼児児童生徒数(町立)

小学生 **1,514人**
中学生 **761人**
幼稚園児 **87人**

(令和7年5月時点)

近隣の高校・大学

日出総合高校(日出町)
別府大学(別府市)
立命館アジア太平洋大学(別府市)

指定・登録文化財

的山荘・日出城址・鬼門櫓など

45件



まちへの愛着

日出町に愛着や誇りを感じるとアンケートで答えた住民

91.0%

(町民アンケートより)

- 少子化に伴い児童生徒数は減少傾向にあるものの、日出町では、一定の児童生徒数を保っています。しかし、子どもたちの学び舎である校舎などの老朽化が進んでおり、対策が急務となっています。
- 町内には高校があり、近隣市の高校・大学にもJR等の公共交通機関を利用して通学しやすい環境です。また、小・中学校が導入している2学期制は、ゆとりある教育課程の編成を可能にし、特色のある教育を実践しています。
- 町内には国の重要文化財である的山荘(旧成清家日出別邸)など数多くの文化財があります。無形文化財における継承者の問題などを解決し、文化財を観光資源としても活用できるよう整備していく必要があります。
- 町民アンケートでは91%の方がまちに愛着や誇りを感じると答えています。これからも義務教育・社会教育などを通じ地域の魅力を伝え、豊かな心を醸成してもらうとともに、U・Iターンの促進や町内での定住など人口増加の取り組みにも結び付けていく必要があります。

8 行政推進に関するまちの特徴

財政調整基金残高

15.2億円

(令和6年度決算)

※財政調整基金…町の基金(貯金)のうち特定の目的を持たず、災害等に備え積み立てているもの。

町債残高

91.1億円

(令和6年度決算)

※町債…町の借金といえるもの。大規模な建設工事などを行う際に発行する。

デジタル改革の推進

来させない

待たせない

書かせない

窓口

町公式SNSフォロワー数

LINE **6,867人**

Instagram **3,382人**



(令和7年3月末)

- 財政調整基金残高は令和2年度以降増加を続け、令和6年度決算で15.2億円まで増加しました。しかし、今後も南海トラフ地震などの大規模災害が予想されることから、一定額以上の残高は維持していく必要があります。
- 町債残高は令和4年度に100億円を切り、令和6年度決算で91.1億円と減少傾向にあります。しかし、今後も老朽化した公共施設の大規模改修などが控えており、楽観視できる状況にはなっていません。
- 日出町役場においてもデジタル化は重要課題となっています。デジタル化により住民サービスを向上させながら、職員の働き方改革にも繋げていく必要があります。まずは窓口改革から進め、町民との時間的・心理的な距離を縮めながら、事務の効率化を図ることが重要です。
- 行政情報やまちの魅力を発信する広報においても、SNSなどデジタルツールの活用に取り組んでいます。しかしながらフォロワー数は微増であるため、受け手に関心を持たれる広報の仕方を役場全体で考えていく必要があります。

⑨ 時代の変化による新たな課題

《《 SDGs 》》

全世界で取り組まれているSDGsですが、2030年が期限になっています。その後の世界を見越して、社会が動き出しますので、その流れに乗り遅れることなく、様々な取り組みを進めていく必要があります。

《《 カーボンニュートラル 》》

太陽光発電など再生可能エネルギーが発達してきましたが、自然破壊なども懸念されています。再エネ・自然環境ともに重要な問題ですので、バランスを取りながら、両立を目指す必要があります。

《《 人手不足 》》

少子化に伴い、多くの職場で人手不足が進んでいます。デジタル技術の活用や外国人労働者の雇用などにより、この問題に対応していかなければなりません。

《《 DX (デジタルトランスフォーメーション) 》》

デジタル化は全ての分野や業種に影響してきました。AIやSNSなどは加速度的に発展しており、デメリットも意識しながら、上手く取り入れていく必要があります。

《《 多文化共生 》》

外国人労働者・観光客などの増加やインターネットの発展などにより、全国的に国際化が進んでいます。文化の違いなどが問題になりがちですが、お互いを認め合い共生していく必要があります。

《《 災害の激甚化 》》

台風などの自然災害が激甚化しています。また、巨大地震とともに大津波も予想されており、自治体・個人・事業所などすべての人が大災害に備えなければなりません。

日本全国で起こっている様々な問題にも対応しながら、
理想的かつ現実的なバランスの取れた
まちづくりの指針(基本構想)を定める必要があります。

第2章 基本構想

総合計画がめざすまちの将来像や実現のための政策など
8年間の方向性をまとめています

1 理想のまちの実現のために

私たちは理想のまちのビジョンを明確にするため、まず「まちの将来像」を決め、次にその将来像への歩みを明確にするため「重要目標達成指標（KGI）」を定めました。この目標を達成することが、まちの将来像の実現への近道となります。

また、その重要目標達成指標（KGI）を達成するための取り組みを具体的にするため「政策」「めざす姿」「重要成功要因（KSF）」を設定しました。

重要成功要因（KSF）に注力することで、4つのめざす姿・政策が実現され、それが重要目標達成指標（KGI）の達成に繋がり、まちの将来像が実現される基本構想になっています。



- ※ KGI … Key Goal Indicatorの略。組織が達成すべき重要な目標を定量的に示したもの。
- ※ KSF … Key Success Factorの略。KGI達成のために不可欠な条件、要因や業績を示したもの。
- ※ KPI … Key Performance Indicatorの略で、重要業績評価指標のこと。KSF達成に向けたプロセスの進捗を定量的に測定する中間指標となる。



2 まちの将来像

住民幸福度 100% 日本一誇れるまち ひじ ～誰もが幸福を感じる持続可能な成長都市～

住みよいまちって何だろうと考えたとき、それは住んでいる人が幸せを感じていること。そんなシンプルな答えを将来像のトップに入れました。

そして目指すならやはり日本一。何の日本一になりたいか考えたとき、具体的なものや数字などではなく、やはり気持ちを大事にしたい。そんな思いから将来像を決めました。

無理をせず、少しの成長がずっと続いていくまち、そんなまちの中で人々が幸せに暮らしている、そんな日出町づくりを進めていきます。

③ 重要目標達成指標（KGI）

まちの将来像を実現するため、実現できたとえるために、具体的に達成したい最重要目標を3つ設定しました。この最終目標を達成するために、町で様々な事業を実施していきます。

1 住民幸福度 100%

やはり1番重要なのは、住民が幸せを感じて生活をしていることです。誰一人取り残すことなく、住民全員が幸せになってもらいたい。いろんな人々や生活がある中で、難しい目標ではありますが、一歩でも近づけるよう取り組んでいきます。

2 人口 3万人

住民が幸せになっても、まち自体が衰退し、なくなってしまったら意味がありません。幸せを継続するためには、まちも継続的に成長していく必要があります。まちの成長の証として、また、幸せなまちだからこそ人が集まってくる証として人口増加を目標に設定しています。

3 町内総生産額 1,000 億円

幸せに暮らすためには、やはり一定のお金は必要です。また、総生産額が上がるということは、みんなが幸せに働いているということ。まちの発展のためにも重要な目標となります。

④ 政策・めざす姿

日出町が行動しやすいように、目標達成のための4つの政策とめざす姿を設定しました。KGI達成のための基本的な方針を示し、その方針に沿って具体的な施策や事業が構成されていきます。

1 “経済的な豊かさ”の実現

経済的な豊かさの実現は、地域にとっての重要な課題です。この豊かさがもたらす効果は、ただ単に収入の向上にとどまらず、地域住民の生活の質や選択肢を大きく広げます。経済が活性化することで新たなビジネスが生まれ、雇用機会が増加し、町民の購買力が向上します。これにより、地域の商業施設やサービスが充実し、「**活気に溢れた利便の良いまち**」としての魅力が形成されます。結果として、町民は快適な生活を享受でき、訪問者も増加し、さらなる経済的な好循環が生まれることとなります。

2 “自然・社会的な豊かさ”の実現

自然の豊かさが保たれることは多くの町民の望みであり、調和のとれたまちづくりが求められています。自然・社会的な豊かさの実現は、日出町にとって不可欠な要素です。この豊かさが実現されることで、自然環境が保護され、町民の生活環境が向上します。また、多様なコミュニティの形成が促進され、相互扶助の精神が根付くことにより、社会的ネットワークが築かれます。結果として、「**安心・安全で快適なまち**」が実現され、町民は日々の生活を心地よく健康に過ごすことができ、訪れる人々も魅了されるまちとなります。

5 重要成功要因 (KSF)

4つの政策とめざす姿によって方向性は見えてきましたが、やはり数字などで具体的な成果がわからないと、なかなか評価ができません。そこで重要な要素を4つピックアップし、重要成功要因 (KSF) として位置づけました。各施策や事業は、この4つの要因の結果に繋がるように構成されていきます。

1 雇用創出 (数)

雇用創出は、失業率を低下させ、所得を増加させます。これにより消費が活発化し、経済成長を促進します。また、スキルの向上や地域活性化、社会保障の強化にも寄与し、全体的な生活水準を向上させます。

2 人口増加 (数)

人口増加は、労働力の拡大や市場の成長を促進し、経済発展に寄与します。また、多様なアイデアや文化が交わることでイノベーションが生まれ、社会全体が豊かになります。

3 町民参画 (数)

町民参画は、地域の意思決定において重要で、町民のニーズや意見を反映させることで、より効果的な政策やサービスが実現します。また、参画を通じて町民の絆が深まり、地域社会の強化や持続可能な発展にも寄与します。

4 財政調整基金 (残高)

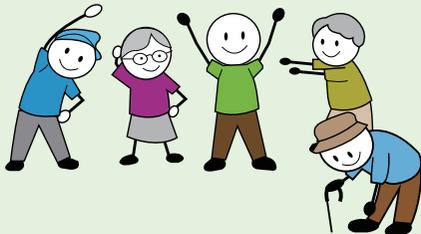
財政調整基金残高は、地方自治体の財政健全度や安定性を示す重要な指標です。予測不能な支出や経済変動に備えるための資金源となり、地域サービスの継続性を確保します。適切な残高は持続可能な財政運営に不可欠です。

3 “教育・文化的な豊かさ”の実現

教育・文化的な豊かさの実現は、地域の未来を築く基盤となります。この豊かさを育むことにより、様々な学びの機会や文化活動が充実し、地域住民は知識やスキルを身につけることができます。教育内容の向上や多様な文化イベントの開催は、異なる価値観を理解し合う土壌を作り出します。その結果、人々は互いに協力し、支え合う関係を築くことができ、「人を育み心豊かなまち」としての魅力が高まります。町民一人ひとりが成長し、地域全体が活性化することで、まちに愛着と誇りを持つことに繋がります。

4 “効率的な行政運営”の実現

効率的な行政運営の実現は、町民が信頼できる役場を築くための重要な要素です。業務の適正化やデジタル化を進めることで、迅速かつ透明性のあるサービスが提供され、町民のニーズに応える体制が整います。これにより、行政への問い合わせや手続きがスムーズになり、町民が行政サービスを利用する際のストレスが軽減されます。結果として、町民と役場の関係が円滑になり、「信頼される役場」としての地位が確立されます。



SDGsの推進

SDGs（持続可能な開発目標）は、国連が定めた2030年までの国際的な目標です。17の目標と169のターゲットを通じて、貧困削減、教育の質向上、環境保護、平和と公正の促進などを目指しています。政府、企業、個人が協力し、持続可能な未来を築くための指針となる重要な枠組みです。

自治体は、地域の特性を考慮した持続可能な開発目標の実現に向けた具体的な施策を実施する重要な役割を担っています。

日出町はSDGs未来都市に選定されており、本計画においてもSDGsの理念を踏まえながら、取り組みと関連付けることで、持続可能なまちづくりを推進していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs 17のゴール一覧



1 貧困をなくそう

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



10 人や国の不平等をなくそう

各国内及び各国間の不平等を是正する



2 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する



11 住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する



3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



12 つくる責任つかう責任

持続可能な生産消費形態を確保する



4 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



13 気候変動に具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う



14 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する



15 陸の豊かさを守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を防止する



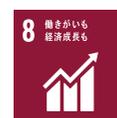
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する



16 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する



8 働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する



17 パートナリーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靭（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る



第3章 基本計画

基本構想を実現するための、8年間の具体的な
取り組み内容をまとめています

住民幸福度 100%

～誰もが幸福を感じる

日本一誇れるまち ひじ

持続可能な成長都市

KGI
重要目標達成指標

①住民幸福度100%

②人口3万人

③町内総生産額1,000億円

政策

“経済的な豊かさ”の実現

“自然・社会的な豊かさ”の実現

“教育・文化的な豊かさ”の実現

“効率的な行政運営”の実現

めざす姿

活気に溢れた利便の良いまち

安心・安全で快適なまち

人を育み心豊かなまち

信頼される役場

KSF
重要成功要因

①雇用創出

②人口増加

③町民参画

④財政調整基金残高

施策

経済振興

社会基盤（環境）整備

教育文化

行政推進

KPI
重要業績評価指標

1 タウンプロモーションの推進

KPI▶関係人口

2 ふるさと納税の推進

KPI▶ふるさと寄附金額

3 産官学金等との連携

KPI▶産官学金等との連携協定締結件数

4 公共交通の充実

KPI▶町交通施策利用者数

5 移住・定住の促進

KPI▶移住者数

6 商工業の振興

KPI▶商工会会員数

7 企業の誘致

KPI▶企業誘致件数

8 起業の促進

KPI▶創業者数

9 観光の振興

KPI▶観光消費額

10 稼げる農業・漁業の推進

KPI▶平均所得（農業・漁業従事者）

11 コミュニティ機能の強化

KPI▶「直近1年以内に、地区の行事に参加した」と回答した町民の割合

12 地球に優しい環境づくり

KPI▶二酸化炭素排出量

13 誰もが住みやすい環境づくり

KPI▶町民1人あたりの家庭ごみ排出量

14 障がい福祉の充実

KPI▶一般就労移行者および新規就労継続支援利用者数

15 高齢者福祉の充実

KPI▶75歳以上の高齢者のうち要介護認定を受けていない方の割合

16 子育て環境の充実

KPI▶0～15歳の住民数

17 健康づくりの推進

KPI▶健康寿命（お誕生日齢）

18 道路・公園等インフラの整備

KPI▶道路改良率

19 防災・防犯の推進

KPI▶安心・安全なまちに対する町民満足度

20 上水道の整備

KPI▶上水道有収率

21 生活排水処理施設の整備

KPI▶生活排水処理率

22 人権意識の向上

KPI▶人権研修・イベント等の参加者数

23 教育環境の充実

KPI▶長寿命化実施学校数

24 学校教育の充実

KPI▶学校が楽しいと思う児童・生徒の割合

25 社会教育の充実

KPI▶主催教室・自主教室等の参加者数

26 文化財・歴史の継承

KPI▶歴史・文化財イベントへの参加者（来場者）数

27 スポーツの振興

KPI▶町内スポーツ大会・イベントの参加者数

28 図書館の充実

KPI▶図書館来館者数

29 職員満足度の向上

KPI▶職員の職場満足度

30 町有資産の活用

KPI▶未利用財産の活用による歳入額

31 公共施設の長寿命化

KPI▶長寿命化実施率

32 DXの推進

KPI▶オンライン申請件数

33 収納率の向上

KPI▶町税の収納率

事務事業

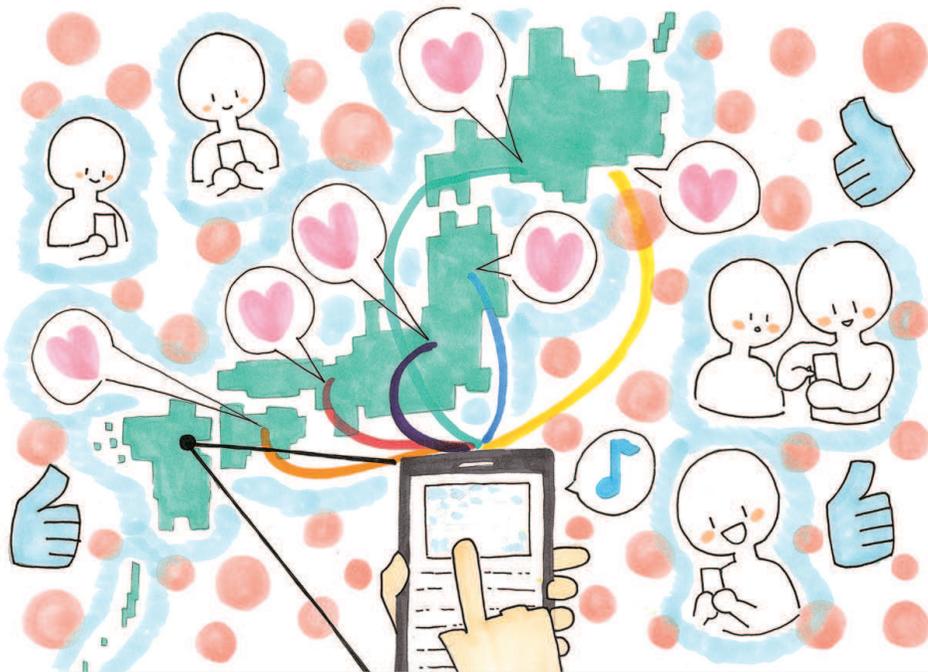
各事務事業

各事務事業

各事務事業

各事務事業

1 タウンプロモーションの推進



いまの姿

- 株式会社サンリオエンターテインメントと「ハローキティとくらすまち ひじ」というキャッチフレーズのもと連携し、サンリオキャラクターを活用したタウンプロモーション事業を進めています。
- 本町は、地域資源等の魅力を十分に情報発信できていない状況が続いており、その結果として、町の全国的な知名度は依然として低い水準にとどまっています。

8年後の姿

全国に日出町の魅力が伝わり、日出町のファンが増えています。

≡ 成果目標 ≡

関係人口

35,232 人 → 50,000 人

■ 令和6年度

■ 令和15年度



8年間の取り組み

1 情報発信を強化します

行政の取り組み

- 観光・移住・産業の3分野で一貫性あるデザインやメッセージを使ったプロモーションを展開します。
- 日出町のプロモーション動画を制作し、SNSやYouTubeなどで積極的に発信します。
- 多様なステークホルダーや町民・事業者等と連携して情報発信を行い、認知度向上に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 日出町の公式SNSをフォローし、積極的に拡散しましょう。
- 日出町のことをSNSで投稿するときは「#日出町」など関連するハッシュタグをつけましょう。

2 町民や事業者と連携してプロモーションに取り組みます

行政の取り組み

- 町民や事業者と協力し、日出町の様々な地域資源をブラッシュアップし、ブランド化を目指します。
- 町の魅力を整理し、マーケティング戦略に沿った効果的なプロモーションに取り組みます。
- 事業者と協力し、「ハローキティとくらすまち」づくりに引き続き取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 町のイベントやキャンペーンに積極的に参加しましょう。
- 移住希望者に「町の案内人」として親切に接し、町の魅力を伝えましょう。



- 関連計画 日出町SDGs未来都市計画
- 用語解説 ステークホルダー…組織が活動を行うことで影響を受ける利害関係者のこと。



いまの姿

- 平成26年度（初年度）のふるさと寄附金は713万円でしたが、令和元年度には3億円を、翌年度には7億円を突破しました。令和4年度からは毎年度8億円を超えているものの、9億円には到達していない状況です。
- 令和6年度に日出町ふるさと納税連絡協議会を立ち上げ、返礼品提供事業者等と協働して、ふるさと納税の促進に取り組んでいます。
- 日出町のふるさと納税の主な返礼品は、おおいと和牛、大分むぎ焼酎、卵、ヘッドホン、かぼす製品、トマト、巨峰などです。

8年後の姿

日出町のファンが増えており、多くのファンの応援、支援により、まちが活性化しています。

≡ 成果目標 ≡

ふるさと寄附金額

8.75 億円 → 17.50 億円

■ 令和6年度

■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 魅力ある返礼品を揃えます

行政の取り組み

- 商工会等関係団体と連携し、返礼品の発掘、開発に取り組めます。
- 返礼品提供事業者を繋ぎ、コラボ商品の開発等、既存返礼品のブラッシュアップに取り組めます。
- 町外事業者も含め、新規返礼品提供事業者の発掘に取り組めます。

みんなで一緒に取り組もう

- 返礼品のアイデアや返礼品提供事業者の情報等があれば、積極的に役場に相談しましょう。
- 日出町ふるさと納税連絡協議会で、コラボ商品も含め新規返礼品の開発等について、活発に話し合いましょう。

2 ふるさと納税の更なるPRに取り組めます

行政の取り組み

- ふるさと納税ポータルサイトに掲載する画像や文章をブラッシュアップし、より返礼品の魅力が伝わる情報発信に取り組めます。
- 首都圏のみならず、様々なイベントに積極的に参加し、日出町の返礼品をPRします。
- SNSや新聞、広告等、様々な媒体を通じて、日出町へのふるさと納税をPRします。

みんなで一緒に取り組もう

- 町外の親戚や友人、また、自社の社員や取引先の企業等に対して、積極的に日出町へのふるさと寄附をPRしましょう。
- 日出町の返礼品やふるさと寄附金が日出町で何に使われているか知っておきましょう。

3 リピーター（日出町のファン）の増加に取り組めます

行政の取り組み

- ふるさと寄附者へ、日出町のファンになってもらえるよう、丁寧なお礼状やお礼メールを定期的に送ります。
- ふるさと寄附者からの問合せに対して、ひとつひとつ丁寧に対応します。

みんなで一緒に取り組もう

- 町外の親戚や友人、また、自社の社員や取引先の企業等に対して、積極的に日出町の返礼品の魅力を伝えましょう。
- 返礼品提供事業者は、ふるさと寄附者に返礼品を送る際には、丁寧な梱包を心掛け、オリジナルのお礼状等を同梱しましょう。

- 関連計画
- 用語解説

8

働きがいも経済成長も



11

住み続けられるまちづくりを



12

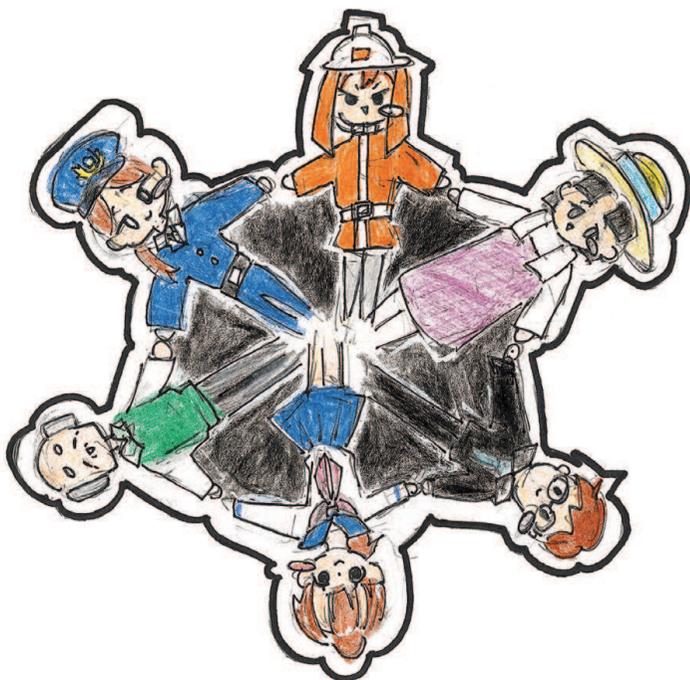
つくま責任 つかう責任



17

バトナラングで目標を達成しよう





いまの姿

- 地域活性化や防災、カーボンニュートラルなど様々な施策・分野において、企業や大学、金融機関などと個別連携協定や包括連携協定の締結を進めています。
- おおいた地域連携プラットフォームをはじめ、大学等と連携し、町内の地域課題の解決に向けた取り組みを進めています。

8年後の姿

産官学金等の連携により、多様なステークホルダーがまちづくりに参画し、地域課題の解決が進んでいます。

≪ 成果目標 ≫

産官学金等との連携協定締結件数

14件 → 累計 50件
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

1 企業や大学等との連携を推進します

行政の取り組み

- 様々な企業との包括連携協定締結を推進し、相互にメリットをもたらす仕組みを構築します。
- 大学や企業と連携し、地域課題の解決を目的とした共同研究に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- まちの課題を地域のみんで話し合いましょう。

2 多様な人材と地域課題の解決を図ります

行政の取り組み

- 若者世代や地域住民のほか、ステークホルダーとの連携により、地域課題の解決に取り組みます。
- 持続可能なまちづくりを推進するため、SDGsに取り組む団体が相互に連携を取れる体制を整えます。

みんなで一緒に取り組もう

- 町内外の様々な人材に、積極的に地域課題を相談しましょう。

3 地域の将来を担う人材を育成します

行政の取り組み

- 高校・大学と連携して、インターンシップ制度を活用し、人材育成と地域振興を推進します。
- 企業や教育委員会と連携し、中学生が職場体験できる場所の充実に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 高校生や大学生のインターンシップや地域活動を温かく受け入れましょう。

- 関連計画 日出町SDGs未来都市計画
- 用語解説 ステークホルダー … 組織が活動を行うことで影響を受ける利害関係者のこと。



いまの姿

- 令和5年10月からデマンド型公共交通とコミュニティバスの複合型公共交通体系を構築し、町内の交通不便地域の解消に取り組んでいます。
- 路線バスやタクシーは、利用者減少や運転手不足の影響で厳しい状況にあります。特に路線バスは縮小が続き、町外への移動手段が限られている状況です。
- 高齢化による交通弱者が今後増える見込みのため、町内の公共交通をネットワークとして最適化し、持続可能な仕組みづくりを進めていく必要があります。
- 町内にはJRの駅が4か所あることから、町外への移動は比較的しやすい状態になっています。

8年後の姿

町内のどこに住んでも移動に困ることがなく、誰もが安心して暮らしています。

≡ 成果目標 ≡

町交通施策利用者数

11,839人 → 30,000人

■ 令和6年度

■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 交通ネットワークの再整備に取り組みます

行政の取り組み

- 現在の交通利用者数や利用場所などを分析し、日出町にあった適切な運行ルート・方法を調査します。
- 高齢者・交通弱者支援につながる交通施策を推進します。

みんなで一緒に取り組もう

- 公共交通を積極的に利用して、持続的な運行につなげましょう。
- 交通サービスの改善のため、利用状況や意見などのアンケートに回答しましょう。

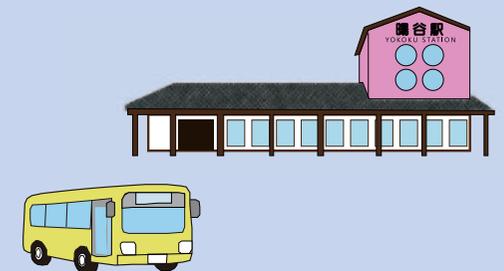
2 広域交通網の利用促進を図ります

行政の取り組み

- 幹線バスやJR駅と接続するフィーダー交通を整備し、通勤・通学・通院に便利な乗継環境を整えます。
- 近隣自治体との広域公共交通ネットワークの構築を進めます。

みんなで一緒に取り組もう

- 通勤・通学・買物などでは、家族や友人と一緒にバスや鉄道を利用しましょう。



- 関連計画 日出町地域公共交通計画
- 用語解説 デマンド交通 … 予約に応じて運行する時刻や経路が変わる交通形態
フィーダー交通 … 駅や幹線バス停など主要路線に人を運ぶ乗り継ぎのための補助交通





いまの姿

- オンラインでの移住相談をはじめ、空き家の利活用やお試し体験住宅のお試し居住、さらには、移住応援給付金を新設し、移住の促進に取り組んでいます。
- 日出町の人口は若干の社会増ではあるものの、自然減が大きく、減少傾向にあります。人口増加に向け、移住支援体制を整備するとともに、本町の知名度向上に向けた情報発信を強化し、移住者数を増やしていくことが重要です。

8年後の姿

日出町が住みよいまちと認知され、
様々な世代の移住・定住者が増え、人口が増えています。

≪ 成果目標 ≫

移住者数

65人 → 100人
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 移住しやすい環境を整備します

行政の取り組み

- 移住支援金や就業支援、二地域居住の推進など、移住しやすくなる支援策の充実に取り組みます。
- 移住者との交流会などが開催できるよう交流体制の整備に取り組みます。
- 空き家調査の強化を図り、より多くの空き家を登録し、移住者に情報提供していきます。

みんなで一緒に取り組もう

- 空き家や土地の情報を役場に提供しましょう。
- 新しく移住してきた人に声をかけ、地域行事や活動に誘いましょう。

2 移住・定住に向けたPRを積極的に発信します

行政の取り組み

- 日出町の魅力や日出町での暮らしのイメージがしやすいように、移住定住者向けのサイトを制作し、町外に情報発信します。
- 移住に興味のある方々に響くような動画を制作し、SNS等を通じて積極的に情報発信します。

みんなで一緒に取り組もう

- 町外に住む友人・知人に日出町の魅力を紹介し、移住や交流のきっかけを広げましょう。



- 関連計画
- 用語解説



いまの姿

- 商工業の担い手不足や物価高騰による経営圧迫が課題となっており、商工会の会員数は541名と減少傾向にあります。
- 多くの事業者で人材の確保が難しく、経営の継続や成長に影響が出ています。さらに、経営者の高齢化が進む中で、事業承継の準備は十分に進んでおらず、計画的に対応しなければ将来的に地域経済に大きな影響を与えることが懸念されています。

8年後の姿

事業者の事業承継が進む中で、地域の商工業も持続的に成長し、地域経済を支えています。

≪ 成果目標 ≫

商工会会員数

541人 → 560人
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 地元企業を支える体制を整備します

行政の取り組み

- 企業訪問を通じて、事業者の声や課題を把握します。
- 支援制度や補助金などをわかりやすく案内し、利用促進に取り組みます。
- 事業者に寄り添い、課題解決に向けた伴走型の支援体制を強化します。

みんなで一緒に取り組もう

- 地域の中小企業が提供する商品やサービスを利用し、応援しましょう。
- 町内の事業者の活動に関心を持ち、地域の産業を知るきっかけにしましょう。

2 事業承継をサポートします

行政の取り組み

- 事業承継の重要性を伝える広報に取り組み、早期からの準備を促します。
- 商工会や関係機関と連携し、相談窓口を設置します。
- 承継に伴う税制や支援制度をわかりやすく周知し、円滑な引き継ぎを支援します。

みんなで一緒に取り組もう

- 家業や地域の事業について、将来の担い手について考えておきましょう。
- 承継を身近なこととして捉え、準備や相談は早めに進めましょう。

3 働く場と働く人をつなぎます

行政の取り組み

- 就職フェアやマッチングイベントを開催し、企業と人材の出会いを支援します。
- 若者や女性、高齢者など多様な人材が働きやすい環境づくりを進めます。
- 近隣市町や関係機関と連携し、人材確保に向けた広域的な取組を展開します。

みんなで一緒に取り組もう

- 地域での就職や転職に関心を持ち、就職フェアなどに積極的に参加しましょう。
- 地元企業のインターンシップに参加しましょう。

- 関連計画 日出町産業振興促進計画
- 用語解説



いまの姿

- 川崎工業団地は分譲に向けて造成が進んでおり、町外企業の立地はこれから本格的に動き出す段階にあります。
- 一方、町内企業では、新しい社屋の建設や設備投資など、前向きな動きが少しずつ広がっています。
- 大分市や大分空港、高速道路へのアクセスに恵まれており、この強みを活かした展開が今後ますます期待されています。

8年後の姿

企業立地が進み、投資の拡大や新たな雇用により、
地域に活気が溢れています。

≪ 成果目標 ≫

企業誘致件数

0件 → 累計13件

■令和6年度

■令和15年度

8年間の取り組み

1 企業訪問を強化します

行政の取り組み

- アンケートなどの活用により、効率的な企業訪問に取り組みます。
- 町外だけでなく、町内企業にも積極的に訪問します。
- 関係機関や町内企業から積極的に情報収集し、企業訪問に活用します。

みんなで一緒に取り組みよう

- 新しく立地する企業や従業員を地域に迎え入れるため、日常のつながりを大切にしましょう。

2 立地環境の魅力を発信します

行政の取り組み

- ホームページやパンフレット、SNSを活用し、企業への情報発信を強化します。
- 交通インフラへのアクセスの良さをはじめ、日出町の立地条件をわかりやすく発信します。
- 企業活動や成功事例を紹介し、安心して立地できるイメージを広げます。

みんなで一緒に取り組みよう

- まちの魅力を町外の事業者に紹介し、地域の良さを広めましょう。

3 企業が進出しやすいよう支援します

行政の取り組み

- 工業団地の分譲を円滑に進め、立地希望企業に分かりやすく案内します。
- 企業が利用しやすい税制や補助金などの制度を整備・周知します。
- 関係機関と連携し、進出企業が抱える課題に対応できる支援体制をつくります。

みんなで一緒に取り組みよう

- 企業進出などにより引っ越してくる方々を温かく迎えましょう。

- 関連計画 日出町産業振興促進計画
- 用語解説





いまの姿

- 令和6年度の創業者数は3名と少なく、新しい事業に挑戦する人の数が限られています。事業を始めたいという気持ちはあっても、資金調達や相談先の不足、事業を続けていけるかどうかへの不安から、実際の創業にはつながりにくい状況です。
- 創業セミナーの参加者も10名程度にとどまっており、参加のきっかけづくりや情報発信がまだ十分とはいえません。そのため、地域全体で創業を応援する雰囲気や、互いに学び合い挑戦を後押しする機会が、広く根付いているとはいえない状況です。

8年後の姿

まちに新しい店舗や事業所が増え、新たな産業や特産品が生まれ、まちが賑わっています。

≪ 成果目標 ≪

創業者数

3人 → 累計64人
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

1 起業を支援します

行政の取り組み

- 起業に関する相談体制を強化し、専門家による相談や伴走支援を行います。
- 創業者向けの補助金や融資制度を整備し、資金面の不安を軽減します。
- 地元金融機関や商工団体と連携し、創業者の資金調達や販路開拓を支援します。

みんなで一緒に取り組もう

- 起業者の新しいサービスや商品を積極的に利用し、応援しましょう。

2 起業家の育成に取り組みます

行政の取り組み

- 創業セミナーを定期的で開催し、知識や技能を習得する機会を提供します。
- オンラインを活用した学習機会を整備し、誰もが学びやすい環境をつくれます。
- 創業者を紹介する広報活動を行い、起業に前向きな雰囲気をつくれます。

みんなで一緒に取り組もう

- 勉強会などに参加して、地域の起業家とつながりを持ちましょう。
- 先輩の起業家・事業者は、後輩の起業家を応援しましょう。



- 関連計画 日出町創業支援等事業計画
- 用語解説



いまの姿

- 全国的にも知名度の高い別府、湯布院から近く、大分空港にもアクセスのよい好立地を生かした周遊プランの造成に取り組んでいます。
- 日出城址周辺、大神海岸線、鹿鳴越連山などは特色ある地域資源でありながら観光資源として着目されることが少なく、高い集客力を持つハーモニランドに観光客が集中している状態になっています。

8年後の姿

日出町ならではの観光資源が最大限に活かされ、効果的な情報発信により国内外から多くの観光客が訪れています。

≡ 成果目標 ≡

観光消費額

82 億円 → 87 億円
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 観光資源のブラッシュアップと新たな魅力づくりに取り組みます

行政の取り組み

- まちの豊かな自然環境、歴史・文化資源、食の魅力を活かし、滞在型観光へとつながる体験型コンテンツを創出します。
- 町内の事業者や高校・大学等と連携し、特産品の開発に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- まちの魅力や特色を知り、誇りと愛着を持ちましょう。
- 地域のイベントに積極的に参加しましょう。

2 効果的に情報を発信します

行政の取り組み

- デジタル技術やSNSを活用した戦略的な情報発信を強化します。
- 国内外に向けたプロモーションを実施し、認知度向上に取り組みます。
- 多言語に対応した観光パンフレットやホームページ、案内看板等の充実を図ります。

みんなで一緒に取り組みよう

- SNSや口コミを通じてまちの魅力を発信しましょう。

3 持続可能な観光と交流の拠点づくりに取り組みます

行政の取り組み

- 多様化する旅行ニーズに対応するため、二次交通の充実やバリアフリー対応など受け入れ環境を整備します。
- ひじ町ツーリズム協会と町との役割分担を明確化した上で、ひじ町ツーリズム協会が一元的に施策実施できるよう支援します。
- 観光拠点としての二の丸館の来館者数の増加に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 観光客に「町の案内人」として親切に接し、まちの魅力を伝えましょう。

- 関連計画
- 用語解説



いまの姿

- 平成15年には900名を超えていた農業従事者数が、現在では半分以下の450名を割り、また、平成15年に1128haであった経営耕地面積も、現在840haと減少するなど、高齢化に伴い、担い手不足や遊休農地の増加が深刻化しています。
- 水産業について、平成15年には121名いた漁協の正組合員が、現在は半分以下の54名まで減少しています。また、担い手不足や温暖化などの海洋環境の変化もあり、漁獲量も減少しています。

8年後の姿

農産物の高収益化の推進や、農業に関する情報発信により、農業の担い手が増えていきます。また、アマモ場の保全活動と種苗放流により、水産資源が増えていきます。

≪ 成果目標 ≫

平均所得（農業・漁業従事者）

農業 340万円 → 420万円
 ■令和6年度 ■令和15年度

漁業 74万円 → 83万円
 ■令和6年度 ■令和15年度

1 農産物の高収益化、経営規模の拡大等により農業所得の向上を図ります

行政の取り組み

- 農産物の高収益化や6次産業化の推進により、所得増大に取り組みます。
- 大規模圃場整備等の推進により生産基盤の整備と産地づくりに取り組みます。
- 農地の集積・集約化、他業種との連携により担い手の確保、人手不足の解消や遊休農地発生抑制の抑制に取り組みます。
- 猟友会等と連携し、有害鳥獣による被害防止に取り組みます。
- ふるさと納税返礼品の発掘と集客イベントへ積極的に参加して、農産物等のPRに取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 地産地消や食育のイベントに参加しましょう。
- 農産物に関する体験やイベント等をSNSで発信しましょう。
- 農産物やその生産現場に目を向けましょう。
- 地元の農産物をたくさん食べましょう。

2 水産資源の増大により、漁業所得の向上を図ります

行政の取り組み

- 海業の推進により、所得増大に取り組みます。
- 水産資源の増大のため、マコガレイなどの種苗放流を行います。
- 魚食文化の普及のため、集客イベントへの参加や魚の捌き方教室などを開催します。
- 漁場環境の整備のため、アマモ場の増大と増殖礁の整備、海底耕耘を実施します。
- ふるさと納税返礼品の発掘と集客イベントへ積極的に参加して、海産物等のPRに取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 城下かれい祭りなどのイベントで種苗放流を体験しましょう。
- 魚の捌き方教室に参加しましょう。
- 地元で取れた魚をたくさん食べましょう。

- 関連計画 浜の活力再生プラン
- 用語解説 6次産業化 … 1次産業としての農林漁業と、2次産業としての製造業、3次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組
 大規模圃場整備 … 農地の区画を整形して大型化し、用水路・排水路・農道などを一体的に整備すること
 農地の集積 … 農地を所有し又は借入れることなどにより、利用する農地面積を拡大すること
 農地の集約化 … 分散した農地をまとめ、効率的な農作業ができるようにすること
 海業 … 海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用して、地域のにぎわいや所得、雇用を生み出す事業
 アマモ場 … 稚魚の育成場や産卵場所となるアマモが群生している場所



いまの姿

- 本町には75の自治区（自治会）があり、地域コミュニティを維持していますが、自治区に加入しない住民が年々増えています。また、ライフスタイルの多様化を受け、地域活動への参加者が減少する傾向が見受けられます。
- 自治区の代表（区長）や役員の高齢化に加え、区長・役員のなり手が見つからないことも深刻な問題となっています。これらにより、地域活動を継続できなくなる自治区が今後多く発生することが予想され、地域における人間関係の希薄化が一層進むことが懸念されます。

8年後の姿

まちづくりや住民活動の基本である地域コミュニティ(自治区)を中心に、地域活動が活発に行われています。

≡ 成果目標 ≡

「直近1年以内に、地区の行事に参加した」と回答した町民の割合

60.0%

■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 地域コミュニティの活性化に取り組みます

行政の取り組み

- 地域コミュニティを活性化するため、自治区と区長により組織される区長会の活動を支援します。
- 地域コミュニティの拠点となる、各地区公民館の設備の更新や施設改修による長寿命化を計画的に進めます。
- 自治区への加入を促進するため、SNS等を活用した広報・啓発に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 自治区に加入し、住みよい地域づくりに取り組みましょう。
- 地域の行事・活動に積極的に参加し、地域社会を盛り上げましょう。

2 協働のまちづくりを推進します

行政の取り組み

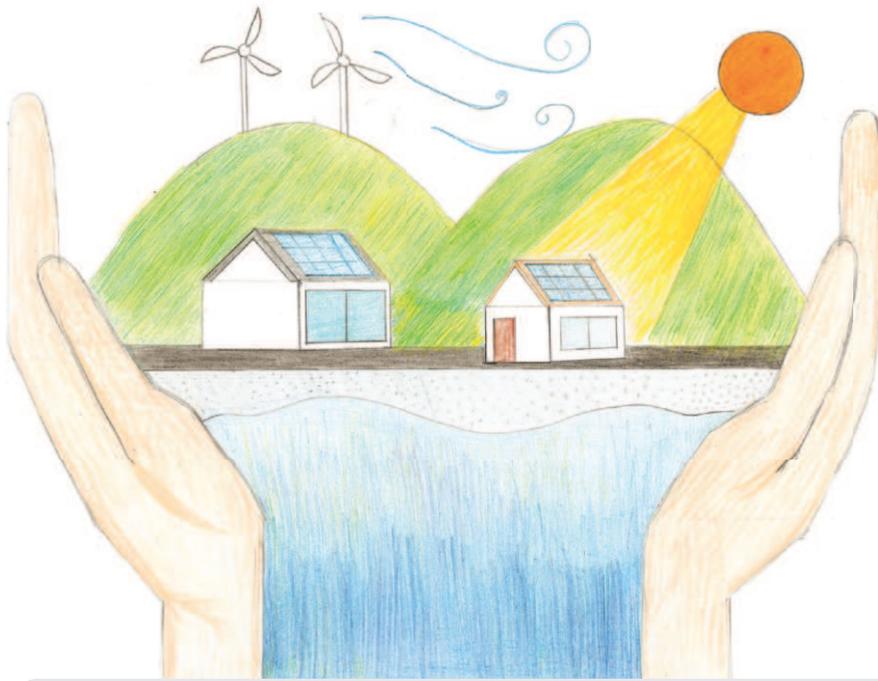
- 特定の活動や目的を基軸として集まった地域活動グループに対し、その活動を支援します。
- 住民、自治区、各種団体、民間企業等と協働し、地域課題の解決に自主的に取り組む団体等を支援する仕組みづくりを進めます。

みんなで一緒に取り組もう

- 地域課題について、地域の皆で話し合い、一緒に解決に取り組みましょう。



- 関連計画
- 用語解説



いまの姿

- 日出町の再生可能エネルギーの導入容量は、近年大きく伸びていますが、森林を伐採したメガソーラー発電設備の開発によるところが大きくなっています。一方で、住宅地や工場用地等において小中規模な太陽光発電設備の設置可能なエリアも多数存在しています。
- 温暖な気候と青い海、緑の山、きれいな湧水など豊かな自然をこどもたちに繋ぎ、未来も安心して豊かに暮らせる脱炭素社会を実現するために、令和6年12月に『日出町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）』を策定し、2050年までに町域の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することを宣言しました。

8年後の姿

再生可能エネルギー施設とまちの豊かな自然との調和がとれた環境の中で、町民の環境問題に対する意識が高まっています。

≪ 成果目標 ≪

二酸化炭素排出量

335 千t-CO₂ → 189 千t-CO₂

■ 令和6年度

■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 再生可能エネルギーの利用を促進します

行政の取り組み

- 再生可能エネルギー設備の導入に当たっては、生活環境、景観その他自然環境に十分配慮し、地域住民の理解を得た上で、実施するよう指導します。
- 家庭や事業所向け太陽光発電設備等について、自家消費を促進します。

みんなで一緒に取り組みよう

- 住宅の新築の際などには、自家消費型の太陽光発電設備や蓄電池の導入を検討しましょう。
- 電気契約は、再生可能エネルギー由来のものを選択しましょう。

2 省エネルギー対策を推進します

行政の取り組み

- 公共施設への自家消費型太陽光発電設備等の設置に取り組みます。
- 公共施設の設備更新の際は、省エネルギー効果の高い設備へと更新します。
- 町民や事業者の省エネ対策を促進するため、SNSの活用等による効果的な情報発信に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動『デコ活～くらしの中のエコろがけ～』に取り組みましょう。



■ 関連計画 日出町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）、日出町SDGs未来都市計画

■ 用語解説 デコ活…二酸化炭素を減らす脱炭素（Decarbonization）と、環境に良いエコ（ECO）を含む“デコ”と活動・生活を組み合わせた新しい言葉で、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動のこと。まずは、【で】電気も省エネ断熱住宅【こ】こだわる楽しさエコグッズ【か】感謝の心食べ残しゼロ【つ】つながるオフィステレワーク から始めてみましょう。



いまの姿

- これまで町民、事業者及び行政が連携して様々なごみの減量やリサイクルに取り組んでいますが、依然として大量生産・大量消費・大量廃棄型の線形経済は変わっていません。町内だけではなく地球規模の環境問題に向き合っていくためには、循環経済への移行を推進し、持続可能な地域と社会づくりなどの取り組みを一層強化する必要があります。
- 「ごみ収集日程表」や「資源とごみの分け方・出し方」などごみの適切な分別方法についての啓発を行っていますが、不適正排出や不法投棄などの通報が多く寄せられています。

8年後の姿

快適な生活環境を維持するため、町民・事業者・行政がそれぞれの役割を認識し、自主的かつ積極的に行動しています。

成果目標

町民1人あたりの家庭ごみ排出量

503 g/人/日 → 478 g/人/日
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 資源を大切に、持続可能なまちをつくります

行政の取り組み

- リユースやリサイクルに取り組みやすいよう事業者と連携した取組を積極的に行います。
- 町民の自主的な行動に結びつきやすいようターゲットを明確にした広報活動に取り組めます。
- プラスチックを資源として分別・回収・処理できるよう構成市（別府市・杵築市）と連携して取り組んでいきます。

みんなで一緒に取り組もう

- ごみを正しく分別しましょう。
- 3R（リデュース・リユース・リサイクル）運動に加え、リニューアブル品の選択、食品ロスの削減などに関心を持ち、ごみの排出抑制や減量化に努めましょう。

2 快適な生活環境を守ります

行政の取り組み

- ごみの不適正排出については指導するとともに、地域特性等を踏まえて問題解決に取り組めます。
- 関係団体と連携し、不法投棄防止のための看板設置やパトロール等により監視体制を強化します。
- 不法焼却（野焼き）の苦情に対して、指導を強化していきます。
- 動物が人の生活環境に悪影響を与えないように、関係機関と連携し、指導等に取り組んでいきます。

みんなで一緒に取り組もう

- 地域の清掃活動などに積極的に参加しましょう。
- 草刈りなどにより所有する土地をきれいに保ち、隣近所に迷惑をかけないようにしましょう。
- 動物は正しい知識と責任を持って飼いましょ。

- 関連計画 日出町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（後期計画）
- 用語解説 3R … リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）
 リニューアブル … 再生可能資源への代替を行うこと。（例：バイオマスプラスチックへの転換）



いまの姿

- 本町における障がい者手帳の所持者は、令和2年度以降1,800人前後で推移しており、本町人口に占める割合は、令和7年4月1日現在で6.64%となっています。手帳の種類では、身体障害者手帳所持者は減少しており、療育・精神手帳所持者は増加しています。
- 支援が必要な児童が増加し、個々の児童やその家族の状況やニーズに応じたきめ細かい対応が求められます。
- 今後、障がいのある人の高齢化が進み、親なきあとも障がいがある人が地域で安心して生活していくための対策が求められます。

8年後の姿

障がい者が住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らし、地域社会の一員となっています。

≪ 成果目標 ≫

一般就労移行者および新規就労継続支援利用者数



1 障がい者とその家族に対する相談支援の充実に取り組みます

行政の取り組み

- 障がい福祉の自立支援・生活支援が多様化する中、障がいに応じたサービスが適切に提供できるように相談支援の充実に取り組みます。
- 障がい児等に対して、地域の保健、障がい福祉、保育、教育等の関係者と連携し、切れ目のない支援体制を構築します。

みんなで一緒に取り組もう

- 不安なことがあったら、行政や専門機関へ相談しましょう。
- 地域のつながりを大切にし、困ったときはお互いに支え合しましょう。

2 一人ひとりにあった就労・社会参加支援の充実に取り組みます

行政の取り組み

- 障がい者本人が就労先や働き方について、より良い選択ができるよう支援します。
- 障がい者の権利を守るため、障がい特性に関する啓発を行います。
- 障がい者就労施設等からの優先調達への取組を推進します。

みんなで一緒に取り組もう

- さまざまな障がいについて理解を深めましょう。
- 障がいのある方が働きやすい職場環境をつくりましょう。

3 住み続けられる地域づくりに取り組みます

行政の取り組み

- 地域生活へ移行するための体験の場の提供や、緊急時の受入体制の整備を行います。
- 日出町自立支援協議会を中心に、地域の関係者全体で地域課題の解決を目指します。
- 「親なきあと」に備え、障がい者のご家族等に対する相談支援を行います。

みんなで一緒に取り組もう

- 障がいの有無にかかわらず、相手の個性や多様性を尊重しましょう。

- 関連計画 日出町障がい福祉計画、日出町障がい児福祉計画、日出町障がい者計画、日出町地域福祉計画
- 用語解説 優先調達 … 国や地方公共団体等が、物品等の調達に当たって、障害者就労施設等から優先的に調達するよう努めること。
自立支援協議会 … 地域の関係者が集まり、地域における課題を共有し、その課題を踏まえて、地域のサービス基盤の整備を進めていくこと及び関係機関等の連携の緊密化を図る役割を担っています。



いまの姿

- 日出町の65歳以上の老年人口は増加傾向にある一方、14歳以下の年少人口、15歳～64歳の生産年齢人口はそれぞれ減少傾向にあり、高齢化率は、着実に上昇しています。今後、この傾向はますます顕著になり、人口減少と少子高齢化が進行していくと見込まれています。
- 日出町の高齢化率は大分県内でも低い水準で推移してきたため、高齢者人口のピークは近隣市町村よりも遅く、2045年（令和27年）ごろになると見込まれます。
- 高齢者人口の増加に伴い、高齢者単身世帯や高齢者のみ世帯も増加しています。家族等から日常的に、介護や生活支援を受けることが困難と思われる高齢者が増加しています。

8年後の姿

高齢者が住み慣れた地域でともに支え合い
いつまでも健やかにいきいきと暮らしています。

≡ 成果目標 ≡

75歳以上の高齢者のうち要介護認定を受けていない方の割合

75.5% → 74.8%

■ 令和6年度 ■ 令和15年度

1 地域全体で高齢者支援に取り組みます

行政の取り組み

- 地域貢献や就業等を通して高齢者が社会参加できる機会を充実させます。
- 高齢者が地域づくりの担い手として活躍できるよう支援します。
- 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすため、在宅医療・介護連携の推進や、地域や関係機関による生活支援体制の充実に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 住民同士で声を掛け合って高齢者を支え合いましょう。
- 年齢を気にせず積極的に地域の活動に参加しましょう。

2 健康と長寿を両立する取り組みを推進します

行政の取り組み

- 介護予防を推進する人材を育成するとともに、介護予防活動を行う団体を支援します。
- 健康講話などを通じて、介護予防や健康づくりに対する町民意識の醸成に取り組みます。
- 介護予防の現場に、リハビリテーション専門職等が支援に入る機会を増やします。

みんなで一緒に取り組もう

- 通いの場（高齢者サロン）に積極的に参加し、体操や交流などを楽しみましょう。

3 介護保険事業の円滑な運営に取り組みます

行政の取り組み

- 持続可能な介護保険制度として運営していくために、介護給付等の適正化に取り組みます。
- 事業者への支援として、介護人材の育成・確保やインターネット等を活用した介護現場の負担軽減に取り組みます。
- 利用者への支援として、相談・苦情受付体制の充実や、低所得者の負担軽減などに取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 必要な時に必要なサービスを正しく利用していきましょう。

■ 関連計画 介護保険事業計画

■ 用語解説 在宅医療 … 病院や自治体と連携しながら自宅での治療を目的とした医療体系。

75歳以上の高齢者 … 定年後も就業されている方が増えてきているなどの現状を鑑みて、介護予防、高齢者支援の重点対象を75歳以上に設定しています。



いまの姿

- 出生数は、平成29年以降200人台で推移していましたが、令和4年に163人に減少しています。その後、令和5年は213人と増加しましたが、令和6年は178人となり減少に転じています。
- 子育て世帯の母親のフルタイムでの就労傾向が高まっており、小学校就学後の放課後の過ごし方は、「放課後児童クラブ」の利用意向が高くなっています。育児休業を取得した父親の割合は令和6年の調査では14%となっており、低い状況です。
- こどもの貧困について社会的関心が高まっており、特にひとり親家庭では、経済的な面だけでなく、教育の支援、生活の安定に資するための支援、保護者の就労支援を進めることが必要です。

8年後の姿

「子育てをするならやっぱり日出町」と認知され、
まちに住み続ける子育て世帯が増えています。

≡ 成果目標 ≡

0～15歳の住民数

3,797人 → 3,850人

■ 令和6年度

■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 子育て世帯が住み続けたい環境を整備します

行政の取り組み

- 医療費助成や給食費・保育料の無償化など、子育て世帯の経済的負担の軽減に取り組みます。
- 事業所に対するワークライフバランスの啓発等、社会全体で子育て世帯を支える雇用環境を整備します。
- 子育て世帯の移住・定住を促すため、子育て支援及び教育環境の充実に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- SNS等で日出町の住みやすさを発信しましょう。
- 地域の子育てイベントに参加しましょう。

2 妊娠期から学齢期まで切れ目のない支援に取り組みます

行政の取り組み

- 子育てで困ったときにいつでも相談できる窓口を整備します。
- 多様化する相談について、関係機関と連携し、解決に向け支援します。
- デジタル・ICTを活用し、安心して子育てできる環境を整備します。

みんなで一緒に取り組みよう

- 子育てで悩んだ時はいつでも相談しましょう。
- 必要な支援サービスを積極的に利用しましょう。

3 すべてのこどもが安心して過ごせる居場所づくりに取り組みます

行政の取り組み

- 放課後・長期休暇中のこどもの居場所についてニーズを調査し、整備に取り組みます。
- 子育て支援センター・放課後子ども教室などについても、さらに利用しやすい環境を整えます。

みんなで一緒に取り組みよう

- こどもが安心して過ごせる居場所づくりを一緒に考えましょう。
- 安心して過ごせるこどもの「居場所」を地域に広げていきましょう。

■ 関連計画 日出町子ども・子育て支援事業計画、日出町教育振興計画、日出町男女共同参画基本計画
■ 用語解説



いまの姿

- 食生活や運動等の生活習慣の変化により、生活習慣病の有病率は増加傾向にあり、がん・心疾患・脳血管疾患などの生活習慣病に関連した死亡が44.8%を占めています。
- 健康づくりは、個人の取組と健康を支援する環境づくりが重要ですが、コロナ禍以降に人とのつながりが希薄化するなど、健康づくりを継続するための環境整備と健康格差が大きな課題となっています。
- 平均寿命とお達者年齢の差からみた日常生活動作が自立していない期間については、男性は1.43年、女性は2.82年ですが、今後高齢化率が上がることに伴い、自立していない期間が長くなることが予想されます。

8年後の姿

健康づくりに取り組みやすい環境が整備され、健康に関心を持つ人が増え、町民が主体的に健康づくりに取り組んでいます。

≪ 成果目標 ≫

健康寿命（お達者年齢）

男性 80.72 歳 → **81.75 歳**
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

女性 84.40 歳 → **85.12 歳**
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 疾病予防に取り組みます

行政の取り組み

- 生活習慣病の予防のために、自身の健康を把握したり生活習慣の改善を自主的に進めるよう支援します。
- 健康づくりが自然とできるような環境整備を推進します。
- 感染症予防について、普及啓発や相談体制の充実に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 健康診査やがん検診は毎年必ず受診しましょう。
- 健康教室等へ積極的に参加しましょう。
- 正しい感染症予防対策を知り、日ごろから実行しましょう。

2 地域に根差した健康づくりに取り組みます

行政の取り組み

- 健康づくり推進員の活動が認知され、地域ぐるみで健康づくりの輪が広がるよう支援します。
- 食生活改善推進員や健康運動普及推進員の養成と共に、食育の推進、運動の定着などの活動について支援します。
- 地域で開催される高齢者等のサロンや、各種団体や事業所等への健康教育を通して健康づくりを支援します。

みんなで一緒に取り組みよう

- 健康づくりのイベントに積極的に参加しましょう。
- 仲間づくりも兼ねて、健康づくりに関するボランティア活動に参加しましょう。
- 共食や健康につながる食事を積極的に取り入れましょう。

3 関係機関とのネットワークの構築を図ります

行政の取り組み

- 医療機関や事業所等、他の関係団体と連携を図りながら健康課題に取り組みます。
- 健康に寄与する食の提供等の食環境づくりを関係者と一緒に取り組みます。
- 自殺予防について、様々な分野での施策に取り組むとともに、町民や組織が連携を密に対策を講じます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 職場や地域で呼びかけ合い、健診受診や運動の機会をつくりましょう。
- 食に関する適切な情報を活用しましょう。
- 身近な人の悩みに耳を傾けて、必要な時には相談機関につなげましょう。

■ 関連計画

■ 用語解説

日出町いきいき健康プラン

お達者年齢 … 大分県が独自で設定している補完指標で、「日常生活動作が自立している期間の平均」をいい、介護保険の要介護度2未満を健康とすると定義しています。人口規模が小さく単年度では精度が低くなるため、5年間の平均値を使用しています。R6年度はH30～R4の平均値です。

フレイル … 加齢とともに、体や心のはたらき、社会的なつながりが弱くなった、健康と要介護の間の虚弱な状態のことです。





いまの姿

- 町内の幹線道路の改良や生活道路の拡幅及び舗装の更新等を、計画的に進めています。
- 町道利用者の安全確保のため、カーブミラーやガードレール等の交通安全施設の整備を進めています。
- 公園は町民の憩いの場として整備しており、観光資源としても活用されています。さらに、災害時の避難場所としても利用できるよう整備を進めています。

8年後の姿

道路・公園等インフラの整備を進めることで、
住宅地が増え、企業の進出が進み、地域が活性化しています。

成果目標

道路改良率

65.0% → 74.0%

■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 道路・公園インフラの整備を推進します

行政の取り組み

- 町内の各路線において関係機関と連携した道路整備を行ない、交通の円滑化に取り組めます。
- ユニバーサルデザインなどの視点を取り入れ、災害時の緊急道路・輸送路としての利用を想定した道路整備を進めていきます。
- 公園の整備等で民間の資金やアイデアを活用し、持続可能な施設整備を目指します。
- 公園を避難所として利用できるように整備し、災害時の緊急対応体制を整えます。

みんなで一緒に取り組もう

- 道路の危険箇所を見つけたら、役場に知らせましょう。
- 道路沿いの土地はきれいに管理しておきましょう。
- 公園はきれいに正しく使いましょう。

2 維持管理の適正化に取り組めます

行政の取り組み

- インフラの長寿命化計画を策定し、優先順位に基づき適正に維持管理を進めます。
- 法令等に基づく定期点検を行ない、各施設のデータを維持管理に反映させます。
- 計画的に維持管理を進めることで、安全を確保しながらコスト削減を図ります。

みんなで一緒に取り組もう

- 町民、民間、行政の役割を意識しながら、まちのインフラを協働して守っていきましょう。

3 都市計画に基づいた都市機能の充実に取り組めます

行政の取り組み

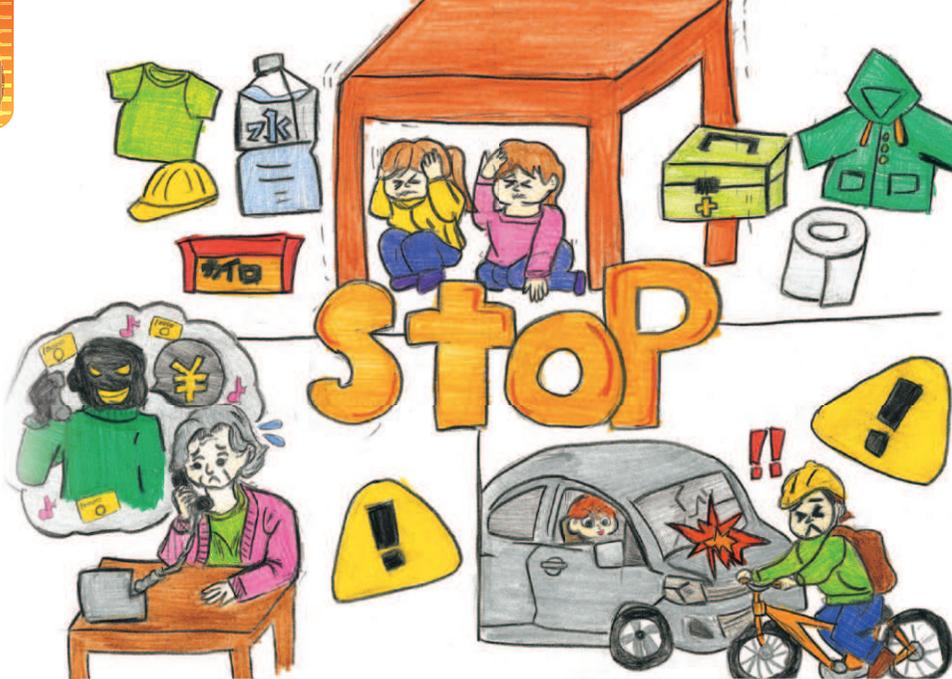
- 立地適正化計画に基づき、様々な関係機関と連携して、コンパクトなまちづくりに取り組めます。
- インフラや公営住宅についても、長寿命化計画に基づき適正に維持管理等を進めます。
- SNS等で情報発信しながら、自然と人の営みが調和した景観づくりを推進します。

みんなで一緒に取り組もう

- まちづくりに関するアンケートなどには積極的に応えましょう。

■ 関連計画 日出町都市計画マスタープラン

■ 用語解説 ユニバーサルデザイン（UD） … 年齢、性別、国籍、障がいの有無などに関わらず、誰もが利用しやすいように、はじめから設計・デザインする考え方



いまの姿

- 近年、全国各地で台風や大雨による風水害・土砂災害が頻発しています。また、最大震度7と予測される南海トラフ地震の発生確率も高まる中、甚大な被害をもたらす大規模自然災害に対応できるまちづくりが求められています。
- 杵築速見消防組合と日出町消防団を中心に、消火・火災予防活動に取り組んでいますが、消防施設の老朽化や消防団員の減少・高齢化等による地域消防力の低下が懸念されます。
- 多様化・巧妙化する犯罪、悪質商法による消費者トラブル、交通事故等について、地域、杵築日出警察署及び関係団体と連携し、各種啓発や見守り活動等の取り組みを行っています。

8年後の姿

災害・火事・犯罪・交通事故等への対策が進み、町民が安心して生活を送っています。

≡ 成果目標 ≡

安心・安全なまちに対する町民満足度



8年間の取り組み

1 「自助・共助・公助」により防災・減災の取り組みを進めます

行政の取り組み

- 避難所環境の改善や備蓄物資の充実等、被災者へのきめ細やかな対応に取り組みます。
- 情報伝達や災害時要配慮者への支援等、逃げ遅れによる被害者ゼロに取り組みます。
- 地区防災計画の策定等、自助・共助による防災力向上に資する活動の支援に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 防災備蓄品の整備や家族で避難行動を確認する等、「自助」による防災力を高めましょう。
- 地区防災計画の策定や避難訓練の実施等、地域で「共助」による防災力を高めましょう。

2 消防・救急体制の充実に取り組みます

行政の取り組み

- 消防・救急業務を担う杵築速見消防組合の管理運営を杵築市と連携して進めます。
- 消防団や地域での火災予防活動等により、「無火災のまちづくり」を進めます。
- 消防団の車両や装備品の充実を図るとともに消防団員の技能向上と人員確保に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 地域で火災予防活動や消火訓練を行いましょう。
- 消防団への理解と協力を深めましょう。
- 消防団員に関心のある人は役場に相談しましょう。

3 犯罪・交通事故の抑制とその被害者支援に取り組みます

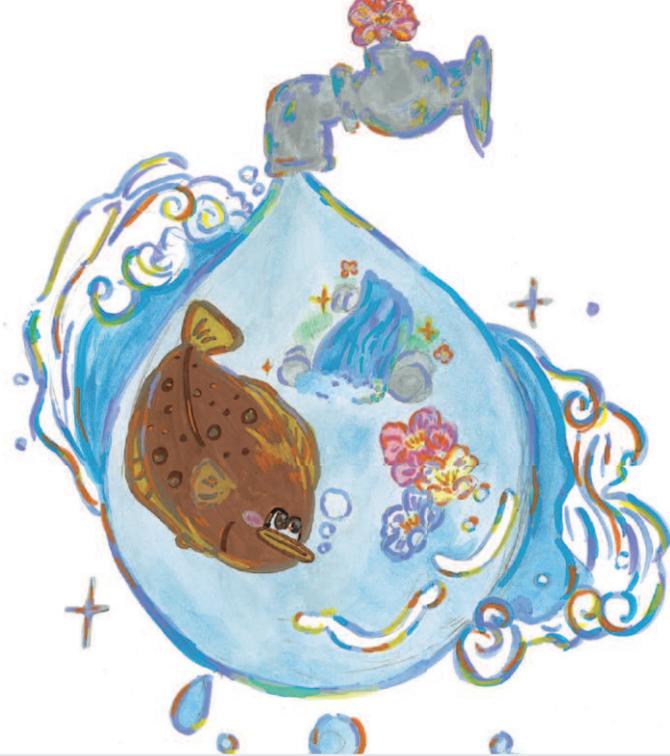
行政の取り組み

- 警察や関係機関と連携した広報啓発活動により防犯・交通安全意識の高揚に取り組むとともに、地域で活動する団体の支援を行います。
- 犯罪、交通事故や消費者トラブルに関する相談窓口と事件・事故の被害者への支援の充実に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 日頃から防犯情報に注意し、被害に遭わないよう、防犯意識を高めましょう。
- 交通事故に「遭わない、起こさない」を目標に交通ルールを守りましょう。
- 被害に遭っても一人で悩まず、相談しましょう。

- 関連計画 日出町国土強靱化地域計画、日出町地域防災計画、日出町交通安全計画
- 用語解説



いまの姿

- 水道水を湧水と深井戸水のための自然の水で賄っています。
- 配水能力に問題はありますが、管路を含めた送配水施設の経年化・老朽化が進んでいます。
- 地震等の災害対策の重要性が高まる中、水道施設の効率的かつ速やかな更新・耐震化が必要となっています。

8年後の姿

水道施設が計画的に更新され、
安くて美味しい水道水が安定して供給されています。

≡ 成果目標 ≡

上水道有収率

81.3% → 85.0%

■ 平成27～令和6年度平均

■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 いつでも安全で良質な水道水を供給します

行政の取り組み

- 水源地や水道施設を常に監視し、水道水の供給が止まることのないよう取り組みます。
- 法定の検査項目以外にも必要とされる水質検査は迅速に実施し、安全な水道水を供給します。
- 老朽化した水道施設の計画的な更新に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 節水を心がけましょう。
- 水道水に異変を感じたら、すぐに役場に連絡しましょう。

2 安定した水道事業を行うため経営改善に取り組みます

行政の取り組み

- 計画的な水道管の改修・修繕を行い有収率の向上に取り組みます。
- 水道事業経営戦略を随時見直し、健全で持続可能な経営を推進します。

みんなで一緒に取り組みよう

- 道路からの水漏れに気づいた時は、すぐに役場に連絡しましょう。
- 水道料金は納期内に納めましょう。



- 関連計画 日出町水道事業経営戦略、日出町水道施設アセットマネジメント計画
- 用語解説 上水道有収率 … 浄水場から送り出した水の量のうち料金として収入になった水量の割合。この割合が高いほど、漏水を抑え無駄なく水道水が供給されていることを示します。





いまの姿

- 下水道事業が始まり39年が経過し、施設の老朽化に伴う改修等の維持管理費用が増大することが課題となっています。
- 新規整備のための財源の不足や人口減少に伴い、整備対象区域の見直しが課題となっています。
- 多角的な経営分析を行い、現実的かつ戦略的な下水道事業の運営が必要となっています。

8年後の姿

生活排水が下水道や合併処理浄化槽によって適正に処理され、美しい海や川が保たれています。

≡ 成果目標 ≡

生活排水処理率

82.3% → 88.0%

■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 生活排水処理施設の整備に取り組みます

行政の取り組み

- 効果的・効率的な下水道整備を進め、環境保全を推進します。
- 老朽化した施設の更新、耐震化を進めます。
- 下水道区域外では、合併処理浄化槽設置の促進に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 下水道への接続または合併処理浄化槽を設置しましょう。
- 生活排水を流す時は、ルールを守って正しく流しましょう。

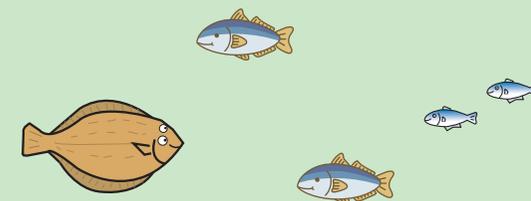
2 健全な下水道事業を行うため経営改善に取り組みます

行政の取り組み

- 下水道経営戦略を随時見直し、健全な経営を推進します。
- 広域化や民間活力の導入を検討し、持続可能な運営に取り組みます。
- 生活排水処理の必要性をPRし、下水道接続率や生活排水水洗化率などの向上に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 下水道等の仕組みや必要性を理解しましょう。
- 下水道使用料等は納期内に納めましょう。



- 関連計画 日出町下水道経営戦略、日出町公共下水道ストックマネジメント計画
- 用語解説 生活排水処理率 … 生活から出る排水が、下水道、浄化槽などの施設で適正に処理されている人口の割合。この割合が高いほど川や海などの水質が改善し衛生的な生活環境が維持されます。



いまの姿

- コロナ禍後、対面での人権フェスティバルや人権講座での人権講演会を再開しており、参加人数は回復傾向にあります。
- 令和6年度には、日出町人権・部落差別解消保育連絡会に加入することも園・保育所で、計9施設123名が参加する研修などを実施しました。
- 日出町の各種団体、企業、事業所を網羅したネットワークの構築がまだできていません。

8年後の姿

町民一人ひとりが人権意識を高め、偏見や差別を持つことなく、お互いを認め合って暮らしています。

≡ 成果目標 ≡

人権研修・イベント等の参加者数

1,113人 → 1,500人
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 人権に対する正しい知識と理解を深める取り組みを推進します

行政の取り組み

- 多様な媒体で、講演会などの周知の充実に取り組みます。
- 部落差別をはじめ、女性、子ども、障がい者、高齢者、外国人など多様な人権問題の解決に向けて、正しい知識を身につけ、行動につながる多様な機会や場を提供します。

みんなで一緒に取り組もう

- 人権に関する講演会やイベントなどに、家族や友人と一緒に積極的に参加しましょう。
- 人権に関心を持ち、相手のことを考えて行動するようにしましょう。

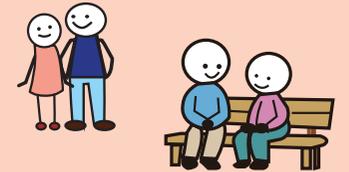
2 各種団体、事業所との連携を強化します

行政の取り組み

- 町内の各種団体、事業所を訪問して、人権尊重の理念を企業活動や日常生活に定着させます。
- 人権のネットワークの構築を推進します。
- 講師派遣や研修資料の提供など、各種団体、事業所の人権研修を支援します。

みんなで一緒に取り組もう

- 各種団体や事業所でも、それぞれ研修会を実施しましょう。
- 各種団体や事業所でも、人権イベントや講演会などに参加するよう呼びかけていきましょう。



- 関連計画 日出町人権教育・啓発基本計画（改訂版）、日出町男女共同参画基本計画
- 用語解説



いまの姿

- 学校施設は、多くが昭和50年代に整備されたことから、8割が築30年以上を経過し、7割が築40年以上を経過しています。しかし、学校施設の老朽化対策には、多額の費用を要するため、集中的に行うことが困難な状況となっています。
- 令和2年に日出町学校施設長寿命化計画を策定し、学校施設の長寿命化改修を計画的に整備することとしています。しかし物価高騰の影響を受けていることから、国からの財政的支援を活用するなどの効率的な計画の実現が必要となっています。
- また、学校施設は、昔の基準で建築されていることから、バリアフリー化、ICT化、防災・防犯機能強化、脱炭素化といった新しい時代が求める教育環境が十分ではありません。
- 多様な子どもたちのニーズや、デジタル技術を取り入れた学習への対応といった新時代の学びを支える安全・安心な施設・設備の整備が必要となっています。
- 給食センターは令和3年に新築され、変わらずおいしい給食が提供されています。

8年後の姿

多様なニーズに対応する多角的な視点を持った老朽化対策に取り組むことにより、新しい時代に対応した教育環境で子どもたちが学んでいます。

≪ 成果目標 ≫

長寿命化実施学校数

0校 → 累計3校
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 学校施設の長寿命化に取り組みます

行政の取り組み

- 学習環境と安全性を重視し、学校活動に支障のない長寿命化改修を行います。
- 長寿命化改修の内容や進捗状況などの情報を分かりやすく発信します。

みんなで一緒に取り組もう

- 学校の施設は大切に使いましょう。
- 長寿命化改修における子どもたちの安全確保のため見守りと協力をしましょう。

2 中長期的な視点で設備の老朽化対策を行います

行政の取り組み

- ICT化、防災・防犯機能強化、脱炭素化などの新時代の要請に応え、中長期的な視点に立った設備機能の整備を行います。
- 将来にわたって多様なニーズに対応できるよう、速やかなバリアフリー化を行います。

みんなで一緒に取り組もう

- 子どもたちがどのような設備を必要とするか、みんなで意見を出しましょう。

3 学校給食の充実に取り組みます

行政の取り組み

- 子どもの意見を取り入れた質の高い給食の提供に取り組みます。
- 安全でおいしい給食を提供するため、食材の安全確保と地場産物の利用拡大を推進します。
- 食中毒や異物混入を防止するため、給食提供の工程と施設設備の管理を徹底して行います。

みんなで一緒に取り組もう

- 給食は残さずよく噛んで食べましょう。
- 地元の恵みに感謝して、おいしく給食を食べましょう。
- 学校給食に興味を持ち、家庭でも作ってみましょう。

- 関連計画 日出町教育振興計画、日出町学校施設長寿命化計画
- 用語解説

4 質の高い教育をみんなに



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



13 気候変動に具体的な対策を



17 パートナシップで目標を達成しよう





いまの姿

- 学力においては、令和6年度大分県学力定着状況調査の結果から、小・中学校ともに、実施されたすべての教科で正答率が県平均を上回っており、一定の成果が表れています。
- 体力においては、令和6年度全国体力・運動能力等調査結果から、小・中学校ともに、運動への愛好度が90%を超え、全国・県に比べて高くなっています。
- 令和6年度全国学力・学習状況調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問では、「楽しい」という肯定的な回答が、小学校は87.7%、中学校は90.0%となっています。

8年後の姿

安全・安心な教育環境の中で、子どもたち一人ひとりが自分のよさや可能性に気づき、学力や体力、豊かな人間性が育まれています。

≪ 成果目標 ≫

学校が楽しいと思う児童・生徒の割合

88.9% → 95.0%

■ 令和6年度 ■ 令和15年度

1 学びを保障し、可能性を引き出す学校教育を推進します

行政の取り組み

- 確かな学力の育成に向け、問題解決的な展開による学習活動の充実、ICTの効果的な活用による指導方法の工夫改善を進めます。
- 豊かな人間性の育成に向け、道徳教育・人権教育・読書活動・体験活動の充実に取り組みます。
- 健やかな体の育成に向け、運動の楽しさや喜びを実感し、日常的に運動に取り組むことができる学校体育の充実に取り組みます。
- 幼児教育・小学校教育の円滑な接続に向け、架け橋期の教育の充実、関係機関との連携・協働による切れ目のない支援を行います。
- 特別支援教育においては、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援の充実に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 図書室や図書館を活用して、本をたくさん読みましょう。
- 運動場や公園などで、体をいっぱい動かしましょう。
- 町や地域のイベントや体験活動に積極的に参加しましょう。

2 社会の変化に対応する教育を展開します

行政の取り組み

- 産業人材の活用など、産業界等との連携による探求的な学びを推進します。
- デジタル教材等の先端技術を活用し創造性を育む学びと校務の効率化に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- スマホやタブレットの使い方を、子どもと保護者で一緒に考えましょう。

3 安全・安心で質の高い教育環境を確保します

行政の取り組み

- 日常的な挨拶や声かけ、教育相談、関係機関との連携等、子どもの成長・発達支援を通じて、いじめ・不登校対策の充実・強化に取り組みます。
- 学校における「危機管理マニュアル」等の継続的な見直し・改善を行うとともに、デジタル技術を活用した安全教育の充実に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 子どもたちの安全を地域で見守っていきましょう。

- 関連計画 日出町教育振興計画、日出町学校教育指導方針
- 用語解説 架け橋期 … 義務教育開始前後の5歳児～小学1年生の2年間。



いまの姿

- 中央公民館を拠点とし、公民館主催教室や公民大学、スマホ教室など、多様なニーズに応じた講座等を一般向けに開催しています。今後も、社会の情勢に対応した、さまざまな学習機会の提供が求められます。
- 児童の健全育成を促すため、小学生に対し、安心安全な居場所やさまざまな体験学習を提供する「放課後子ども教室」の開催や、中高生による「ジュニアリーダー」の活動支援を行っています。今後、これらの活動における地域の参画を活発にし、地域全体で子どもを育む体制を整えることが求められます。
- ウェルビーイングを実現するためには、地域のつながりは欠かせません。体育祭やふるさとまつり、軽スポーツ大会など、地区公民館を拠点とした地域交流事業に取り組んでいますが、社会情勢やコロナ禍により、地域コミュニティの希薄化が進行しています。

8年後の姿

誰もが気軽に学び、地域活動に参加する中で、郷土愛が醸成されています。

≪ 成果目標 ≪

主催教室・自主教室等の参加者数

767人 → 1,000人
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度



8年間の取り組み

1 誰もが生涯にわたって学ぶことのできる環境を整備します

行政の取り組み

- 学びのニーズを把握し、全ての町民を対象に、魅力ある多様な学びの場を提供します。
- 自主教室や発表の場づくりなど、学びの成果を活かす機会を提供し、町民の学習意欲の向上に取り組めます。

みんなで一緒に取り組もう

- いろんなものに興味をもち、学ぶ意欲を持ちましょう。
- 学んだことは家族や友人とも共有しましょう。

2 様々な体験を通じて子どもたちを育成します

行政の取り組み

- 放課後子ども教室など、地域と連携した様々な体験活動を実施します。
- ジュニアリーダースクラブの活動を支援し、地域の担い手となる人材を育成します。
- 子ども会の活動を支援し、子どもと地域の交流を推進します。

みんなで一緒に取り組もう

- 放課後子ども教室に積極的に参加しましょう。
- 地区に加入し、子ども会で活動しましょう。

3 地域の交流イベントを支援します

行政の取り組み

- 地区の体育祭やふるさとまつりなど、地域が主体的に開催するイベントを支援します。
- コロナ禍でなくなった行事も含め、地域のニーズに沿った効果的な交流機会を創出します。

みんなで一緒に取り組もう

- 地域のイベントに積極的に参加しましょう。
- 地域のイベントづくりに主体的に関わりましょう。

■ 関連計画 日出町教育振興計画
 ■ 用語解説



いまの姿

- いくつもの時代を経て受け継がれてきた郷土の歴史・文化財はいま、継承者の高齢化に加えて次世代の担い手が不足するなど消失・散逸の危機にあり、所在確認や記録・収集保存、文化財（指定・登録）としての保護が急がれます。
- 郷土の歴史・文化財の継承者はいま、その維持や修復、整備、公開などの負担に苦悩する現状にあり、日出町・日出町民の共有財産としての継承者支援、また、次世代の継承者育成が求められています。
- 郷土の歴史・文化財は他に二つとない唯一無二の地域資源であり、教育や観光、産業、自治など、日出町の振興に広く活かされる取り組みが求められます。

8年後の姿

自然と風土に育まれた郷土の豊かな歴史・文化財が後世に守り伝えられ、町民に郷土愛が育まれています。

≡ 成果目標 ≡

歴史・文化財イベントへの参加者（来場者）数

900人 → 1,300人
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

4

読の悪い教育をみんなに



11

ほみ届けられるまちづくりを



17

バトナラングで目標を達成しよう



8年間の取り組み

1 文化財の保存・活用を推進します

行政の取り組み

- 的山荘や襟江亭など郷土の歴史を伝える遺産を調査研究し、文化財として保護に取り組みます。
- 郷土の歴史・文化財を守り伝える継承者の支援、次世代の継承者の育成を推進します。
- 郷土の歴史・文化財を次世代に伝えるための周知啓発（講座等の開催、広報等の情報発信、郷土書籍の刊行）に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 歴史・文化財のイベントに積極的に参加しましょう。
- 郷土の歴史・文化財に関心を持ち、継承者とともに守り伝えていきましょう。

2 魅力や誇りを育む文化財を創出します

行政の取り組み

- 町内6地区それぞれに育まれてきた多様な歴史・文化、その営みを象徴する文化財を掘り起こします。
- 掘り起こした歴史・文化、文化財を、6地区それぞれの振興のための地域資源として活用します。

みんなで一緒に取り組みよう

- 住んでいる地区の歴史や文化について学びましょう。
- 地域資源の掘り起こし調査に参加しましょう。

3 歴史資料館・帆足万里記念館の更なる活用を進めます

行政の取り組み

- 郷土の歴史・文化を伝える資料の収集保存、帆足万里をはじめ郷土が輩出した先哲（偉人）の顕彰に取り組みます。
- 郷土の歴史・文化、先哲を調査研究し、特色ある企画展を開催します。
- 日出町内の小中学校と連携し、学校資料の収集・保存に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 資料館に頻繁に通い、多様なテーマ展示を通じて郷土の歴史を学びましょう。
- 身のまわりの気になる資料は、迷わず町の学芸員に相談してみましょう。

- 関連計画 日出町教育振興計画
- 用語解説



いまの姿

- 新春健康マラソンや生涯スポーツフェスタなど、町や町スポーツ協会が主催するスポーツ大会やイベントへの参加者数は減少し、また参加者の固定化が進んでいます。
- ライフステージの変化や多忙な日常により、スポーツに触れ合う機会のない人がいるため、ライフスタイルに合わせた多様な機会の提供や気軽に始められるきっかけの創出が必要です。
- スポーツ施設の老朽化が進んでいます。社会状況や、多様化する町民ニーズへの対応をふまえながら、計画的な更新を進めています。

8年後の姿

スポーツに取り組む人が増え、スポーツを通して互いにつながり、心も体も健やかに暮らしています。

≡ 成果目標 ≡

町内スポーツ大会・イベントの参加者数

1,149人 → 1,400人
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 スポーツでまちを盛り上げます

行政の取り組み

- 生涯スポーツフェスタなどスポーツイベントの充実に取り組みます。
- まちのスポーツに関する情報を様々な媒体を活用し広く発信します。
- スポーツイベントを通じて町内外へのまちの魅力を発信します。

みんなで一緒に取り組みよう

- スポーツイベントに積極的に参加しましょう。
- スポーツ推進委員を中心に各地域でスポーツイベントを開催しましょう。

2 スポーツ人口を増やします

行政の取り組み

- スポーツへ触れ合う機会を提供するため、総合型地域スポーツクラブを支援します。
- 高齢者や運動が苦手な人も参加できるスポーツの普及に取り組みます。
- スポーツ協会、スポーツ少年団をはじめとする各組織との連携をはかり、競技力向上に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- スポーツに親しみ、健康で活力に満ちた生活を送りましょう。
- スポーツ団体は、指導者・選手の育成や団体間の連携に取り組みましょう。

3 安心してスポーツが楽しめる環境を整備します

行政の取り組み

- 計画的にスポーツ施設の整備・更新を行い、機能維持に取り組みます。
- 安全性を確保するため、既存施設の定期的な点検・維持管理を行います。

みんなで一緒に取り組みよう

- スポーツ施設を積極的に利用しましょう。
- 施設の備品等は、大切にルールを守って使いましょう。

■ 関連計画 日出町教育振興計画、日出町公共施設個別施設計画
 ■ 用語解説



いまの姿

- 平成27年7月に複合施設「交流ひろばHiCaLi」に移転開館した日出町立図書館の来館者数は、翌年度の109,677名を最高に年々減少し、コロナ禍の影響もあり令和2年度は57,744名まで落ち込みました。しかし、令和6年度は89,419名と持ち直してきています。
- 図書館に足を運んでもらえるよう、季節や行事、時事・社会問題等、来館者の興味を引く展示や、魅力的な催し物の充実を図っています。
- 図書館関係団体間の交流を促進し、活動の活性化をめざしていますが、読み聞かせボランティアなどの担い手不足が課題となっています。

8年後の姿

サービスやイベントが充実した図書館に、
毎日多くの人を訪れ、学びを深めています。

≪ 成果目標 ≪

図書館来館者数

89,419人 → 106,000人
 ■ 令和6年度 ■ 令和15年度

1 図書館活動・サービスを充実します

行政の取り組み

- 利用者ニーズに応え、資料を計画的に収集・整理・保存し、蔵書構成の充実に取り組みます。
- 町民が利用しやすい工夫をし、安全で快適な施設環境の整備を行います。
- 調べもの相談（レファレンスサービス）の充実に取り組みます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 図書館の本は、次の利用者のためにルールを守り、大切に扱ひましょう。
- 図書館での学びを、暮らしや地域の課題解決に活かしましょう。

2 魅力的な展示やイベントを開催します

行政の取り組み

- 季節や行事、時事、社会問題等、来館者の興味を引く展示やイベントを開催します。
- 各種イベント等を通して図書館の情報を発信し、新たな利用者層の拡大に取り組みます。
- 企画展示等を通じ、行政への理解を広げていきます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 講演会等のイベントや展示の関連本を借りてみましょう。
- 本や情報を通じて様々な人と交流しましょう。

3 子どもの読書活動を推進します

行政の取り組み

- 県立図書館、学校図書館、幼稚園など関係機関との連携・協力体制を整備します。
- 読書ボランティア等の関係者が交流を深め、情報共有できる機会を提供します。
- ブックスタート事業などを通じ、乳幼児期からの読み聞かせを推進します

みんなで一緒に取り組みよう

- 家でも子どもに読み聞かせをしましょう。
- 親子で読書活動を習慣化していきましょう。

- 関連計画 日出町教育振興計画、子ども読書活動推進計画
- 用語解説 ブックスタート事業 … 赤ちゃんと保護者に「絵本」を通して心ふれあうひとときを届ける活動。日出町では平成16年度から取り組んでいます。



いまの姿

- 人材獲得競争が激化する中で、優秀な人材を確保するため、平成30年度から秋採用を、令和4年度から社会人採用を本格的に取り入れました。その結果、職員の年齢構成や経験年数等が複雑化しており、適切なキャリア形成支援等の人材マネジメントが難しくなっている状況です。
- 今後、少子高齢化がピークを迎え、労働力の不足が避けられない中で、業務効率化、職員の超過勤務時間の削減及びワークライフバランス向上のため、令和5年度から事務センターの運用を開始しました。

8年後の姿

職員が働くことにやりがいを感じ、多様な個性を尊重し、成長し続けることで、町民サービスが向上しています。

≪ 成果目標 ≫

職員の職場満足度

72.6% → 85.0%

■ 令和6年度

■ 令和15年度

1 成長が実感できる人材育成を行います

行政の取り組み

- 育成型ジョブローテーションを実施し、様々な行政経験を持った若手職員の育成を行います。
- 職員のキャリア形成支援や自ら進んで学べる場の提供を積極的に行います。
- 職員の能力向上や成長に繋がる人事評価制度の活用に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 役場がよくなるアイデアを、積極的に提案しましょう。

2 多様で優秀な人材確保を行います

行政の取り組み

- 採用後のミスマッチ防止のため、就職希望者に必要な採用情報を積極的に発信します。
- 就職希望者の理解を深めるため、インターンシップの実施等で町職員の業務を知る機会をつくります。
- DX人材や土木技師等の専門職の確保を積極的に行い、研修等を通じて育成を行います。

みんなで一緒に取り組もう

- 知り合いに公務員になりたい人がいたら、日出町役場を紹介しましょう。

3 誰もが働きやすい職場づくりを推進します

行政の取り組み

- 多様な人材の個性や能力を最大限発揮できる人材配置を行います。
- ワークライフバランス実現のため、全職員が常にコスト意識を持ち、DX等を活用した業務改善に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- オンライン申請やコンビニ交付等を積極的に活用しましょう。

- 関連計画 日出町特定事業主行動計画、日出町人材育成・確保基本方針、日出町デジタル人材育成計画
- 用語解説





いまの姿

- 未利用の遊休施設・遊休地や機能していない法定外公共物（里道や水路）が存在し、維持管理費が年々負担となり、施設の老朽化も進行していますが、効果的な利活用策を見いだせていない状況です。
- 川崎工業団地は、平成26年に民間企業からの譲渡により町の施設として引き継がれ、現在は3社に貸付を行っていますが、使用が困難なスペースもあり、棟によっては建築から50年以上が経過し、建物の老朽化も進行しています。他の施設も老朽化が進んでいますが、予防保全に取り組めていない状況です。

8年後の姿

未利用財産が適切に利活用され、波及効果も含めた歳入確保へ繋がっています。

≡ 成果目標 ≡

未利用財産の利活用による歳入額

累計 **3千万円**

■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 未利用の遊休施設・遊休地の活用に取り組みます

行政の取り組み

- 賃貸借や売払いを想定した「利活用可能財産台帳」を整備します。
- 「利活用可能財産台帳」のオープンデータ化に取り組みます。
- 遊休施設・遊休地の積極的な処分（貸付・売却・解体等）に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 町の遊休施設や遊休地に何ができればよいか、考えてみましょう。

2 川崎工業団地等の普通財産施設の整備を推進します

行政の取り組み

- アセットマネジメントに基づく施設の分析を行います。
- 計画的な施設修繕計画を作成し実施していきます。

みんなで一緒に取り組もう

- 川崎工業団地ではどのようなものが生産されているか調べてみましょう。
- その他の施設（普通財産）にはどのようなものがあるか調べてみましょう。

- 関連計画 日出町公共施設等総合管理計画、日出町公共施設個別施設計画
- 用語解説 普通財産 … 特定の用途や目的を持たず、貸付や売却などが可能な土地や建物などのこと。



いまの姿

- 公共施設の老朽化は社会的な問題となっており、日出町においても大きな課題となっています。今後、維持管理費や改修・更新等の費用が増大することが見込まれ、町の財政を圧迫し、他の行政サービスにも影響を及ぼすことが懸念されます。
- 令和3年度末、これらの公共施設のうち築20年以上の公共施設は87.0%、築30年以上の公共施設は69.8%と老朽化が進んでおり、今後大規模改修や建替えが必要となってきます。

8年後の姿

長寿命化された安全な公共施設に、多くの人が集まり、積極的に活用されています。

成果目標

長寿命化実施率

19.1% → 100%

■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 長寿命化・維持補修を計画的に行います

行政の取り組み

- 各種施設管理計画等の確実な実行に向けた進行管理を行います。
- 劣化が進む前に計画的な点検や劣化診断を行います。
- 有利な起債、補助金等を活用しながら、年度ごとの費用の軽減及び平準化につなげるよう施設の更新等を行います。

みんなで一緒に取り組みよう

- 町民の交流拠点として公共施設を利用し、地域のつながりを支えましょう。

2 施設の安全確保に取り組みます

行政の取り組み

- 公共施設のバリアフリー化に取り組みます。
- 災害時における拠点施設としての安全性・機能性を確保します。

みんなで一緒に取り組みよう

- 公共施設はルールを守って正しく使いましょう。

3 保有量とコストの最適化に取り組みます

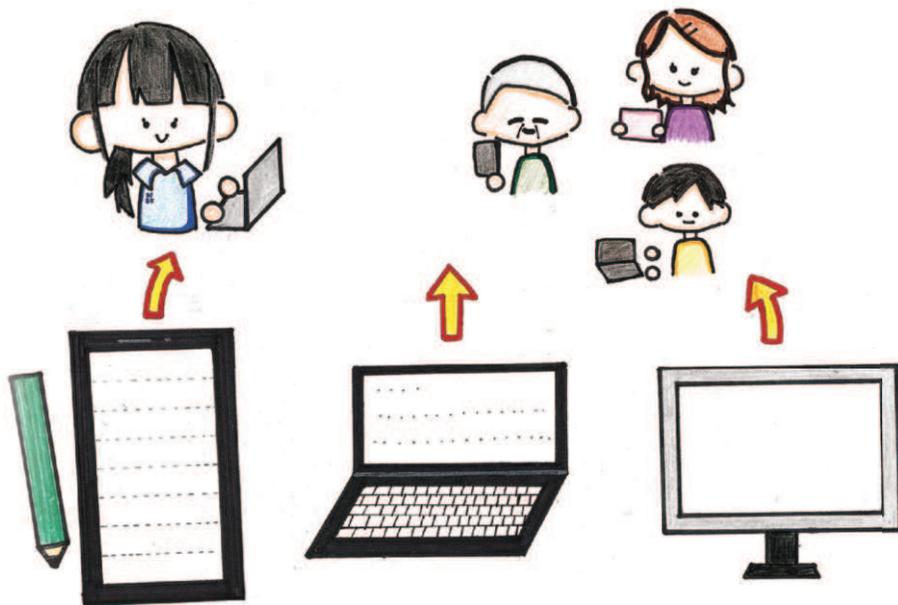
行政の取り組み

- 利用状況、町民ニーズの変化に応じて、公共施設等の保有量を、統合・複合も含め最適化していきます。
- PPP/PFIの活用を含めた運営形態の検証に取り組み、効率的に施設を管理していきます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 公共施設はみんなのものという意識を持ち、大切に使いましょう。

- 関連計画 日出町公共施設等総合管理計画、日出町公共施設個別施設計画、日出町学校施設長寿命化計画、日出町公営住宅長寿命化計画
- 用語解説 PPP … 官民連携。PPPIはPFIも含んだ官民連携に関するより広い概念。
PFI … 公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。



いまの姿

- 日出町DX推進計画を策定し、Digital Fast Return ～みんなが便利に 日出町のデジタル化～ を目標に13項目の取組をそれぞれロードマップを基に実施しています。
- 行政手続きのオンライン化を実施し、令和6年度末にて121手続きをオンライン化し、オンライン申請件数9,784件を達成しました。

8年後の姿

役場のDXが進み、町民の時間的・距離的負担が解消されています。

≡ 成果目標 ≡

オンライン申請件数

9,784件 → 38,000件

■ 令和6年度

■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 行政手続きのオンライン化を推進します

行政の取り組み

- 役場における行政手続きをオンラインで申請できるよう取り組みます。
- オンライン化した手続きを町民が申請しやすくするため、スマホ教室を実施します。
- 町民の利用シーンに合わせた申請システムを構築します。

みんなで一緒に取り組みよう

- どんなオンライン申請があるか確認し、実際に利用してみましょう。
- スマホなどに慣れるためにスマホ教室などに積極的に参加しましょう。

2 役場窓口をワンストップ化します

行政の取り組み

- 来庁時にワンストップで手続きができるよう役場内の窓口を集約化します。
- マイナンバーカードを活用したワンストップで手続きができるシステムを導入します。

みんなで一緒に取り組みよう

- マイナンバーカードを取得し、ワンストップ窓口を利用しましょう。

3 行政分野におけるデータの利活用を推進します

行政の取り組み

- 町が保持しているデータを活用するため、データ分析や可視化ができるよう取り組みます。
- 分析や可視化したデータを活用し、行政サービスの政策立案に役立てます。
- 民間事業者や団体が利活用しやすいよう町が保有するデータのオープンデータ化を進めます。

みんなで一緒に取り組みよう

- 公開されたデータを積極的に活用しましょう。

■ 関連計画 日出町DX推進計画

■ 用語解説 DX … デジタル・トランスフォーメーションの略。デジタルを使った手法により改革を行い、より良い方向に変化させること。

ワンストップ … 一つの場所で全ての用事を済ませられる事。

オープンデータ … 二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータ。





いまの姿

- 令和6年度の滞納繰越分を含む町税全体の収納率は97.5%となっています。
- 町政運営における財源確保と納期内納付をされている大半の納税者の方々との公平性を担保するため、財産の差押え等の滞納整理も適時進めています。

8年後の姿

すべての町民や事業者の納税意識が高まり、
納期内に納税しています。

成果目標

町税の収納率

97.5% → 98.5%

■ 令和6年度 ■ 令和15年度

8年間の取り組み

1 納期内納付を促進します

行政の取り組み

- 共通納税（QRコード）対応税目の追加や、口座振替の推進など納付環境の整備に取り組みます。
- 関係機関との連携・協力体制を構築し、誰でも利用しやすい納付窓口を目指します。
- SNSなどを使った広報などにより、納税意識の向上に取り組みます。

みんなで一緒に取り組もう

- 税金は納期内に納めましょう。
- 納期が近くなったら、家族や知人に納め忘れがないか確認しましょう。
- 納税で困ったことがあったら、早めに相談窓口に行きましょう。

2 徹底した滞納整理を行います

行政の取り組み

- 財産調査により発見された財産の性質を見極め、効率的に滞納処分を行います。
- 高額滞納者や解決が難しい案件については、大分県や他自治体と連携し解決に取り組みます。
- 滞納処分の執行停止など迅速かつ適正な処理を行います。

みんなで一緒に取り組もう

- 税の仕組みについて学びましょう。
- 税金が何に使われているか、調べてみましょう。

■ 関連計画

■ 用語解説 共通納税 … 自宅などから税金の納付手続きを電子的に行うこと。

1 策定経過

| 期 日 | 内 容 |
|-------------------|-------------------|
| 令和6年7月16日～10月31日 | 若者アンケート実施 |
| 令和6年10月11日～12月16日 | 町民アンケート実施 |
| 令和6年11月25日 | 第1回日出町総合計画策定委員会 |
| 令和6年12月23日 | 策定委員会専門部会 |
| 令和7年4月15日 | 第2回日出町総合計画策定委員会 |
| 令和7年7月11日 | 第3回日出町総合計画策定委員会 |
| 令和7年8月28日 | 第1回日出町総合計画審議会（諮問） |
| 令和7年9月30日 | 第2回日出町総合計画審議会 |
| 令和7年10月30日 | 第3回日出町総合計画審議会 |
| 令和7年11月17日 | 総合計画審議会答申 |

3 総合計画審議会諮問・答申

▶ 諮問

日政企第2667号
令和7年8月28日

日出町総合計画審議会
会長 吉村 充 功 様

日出町長 安 部 徹 也

第6次日出町総合計画案について（諮問）

日出町総合計画審議会条例（平成26年日出町条例第38号）第3条の規定に基づき、貴審議会のご意見を賜りたく諮問します。

▶ 答申

令和7年11月17日

日出町長 安 部 徹 也 様

日出町総合計画審議会
会 長 吉 村 充 功

第6次日出町総合計画（案）について（答申）

令和7年8月28日付け日政企第2667号で諮問のありました第6次日出町総合計画（案）について、当審議会において慎重に審議した結果、新たなまちづくりの指針として適当であると認められますので、その旨を答申します。

なお、総合計画を推進するにあたっては、まちの将来像「住民幸福度100% 日本一誇れるまち ひじ～誰もが幸福を感じる持続可能な成長都市～」の実現に向け、各施策を着実に実施するとともに、下記の事項に配慮されることを要望します。

記

- 町職員と住民一人ひとりが新たなまちづくりの基本理念を共有するため、多様な手段を用いて総合計画を周知するとともに、誰にでもわかりやすい文章やデザインを用いた計画書を作成すること。
- 住民、地域、事業者等が主役となって、主体的にまちづくりを進めていくために、必要となる行政支援を適切に行うこと。
- 住民、地域、事業者等との協働のまちづくりを推進するため、意思疎通を緊密にした、人と人とのつながりを大切に行政運営を行うこと。
- 時代の潮流や社会の変革に対し、柔軟に対応できる行政運営を行うこと。

以上

2 日出町総合計画審議会委員名簿

（五十音順、敬称略）

| 番号 | 会社名・団体名 等 | 役 職 | 氏 名 |
|----|-------------------|-----------|-------|
| 1 | 日出町防災士会 | 会長 | 池部 長行 |
| 2 | 日出町 PTA 連合会 | 会長 | 石堂 明子 |
| 3 | 大分県総務部市町村振興課 | 課長 | 今井 睦 |
| 4 | 日本航空株式会社 大分支店 | 支店長 | 小田 和彦 |
| 5 | 社会福祉法人 陽谷福祉会 | 理事長 | 柿本 貴之 |
| 6 | ホンダ太陽株式会社 | 代表取締役社長 | 鎌田 雅仁 |
| 7 | 日出町文化財保護委員会 | 委員長 | 工藤 智弘 |
| 8 | 電通九州 大分支店 | 支社長 | 古賀 直子 |
| 9 | 日出町保育協議会 | 会長 | 佐藤 貴子 |
| 10 | 日出町商工会 | 会長 | 清家 壽人 |
| 11 | 日出町区長会 副会長 | 会長 | 手嶋 久 |
| 12 | 大分県東部保健所 | 所長 | 藤内 修二 |
| 13 | 大分県漁業協同組合 日出支店 | 運営委員長 | 中山 公夫 |
| 14 | 九州電力株式会社 大分支店 | 副支店長 | 野満 義樹 |
| 15 | 九州旅客鉄道株式会社 大分支店 | 支社長 | 久野 和代 |
| 16 | 大分銀行 日出支店 | 支店長 | 淵 洋明 |
| 17 | 日出町校長会 | 会長 | 堀 敬一 |
| 18 | べっぶ日出農業協同組合 | 代表理事 副組合長 | 村井 栄一 |
| 19 | 株式会社サンリオエンターテイメント | 常務執行役員 | 柳内 和子 |
| 20 | 日本文理大学 会長 | 副学長 | 吉村 充功 |

4 町民アンケート概要

(1) 若者アンケート

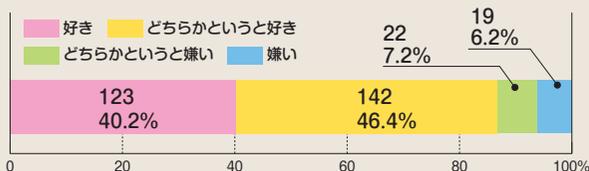
Q1 あなたは「日出町」が好きですか？(中学生)



好きな理由

- 第1位** 海、山などの自然が美しい
- 第2位** 地域に優しい人やあたたかい人が多い

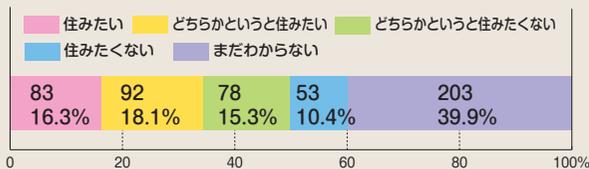
Q2 あなたは「日出町」が好きですか？(高校生)



嫌いな理由

- 第1位** 遊び場や娯楽の場がない
- 第2位** 飲食店や販売店などお店が充実していない

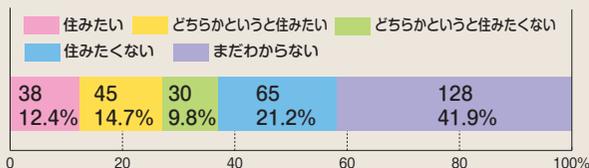
Q3 10年後、あなたは日出町に住みたいですか？(中学生)



住みたい理由

- 第1位** 自分が生まれ育ったまちだから
- 第2位** 友だちがいるから

Q4 10年後、あなたは日出町に住みたいですか？(高校生)

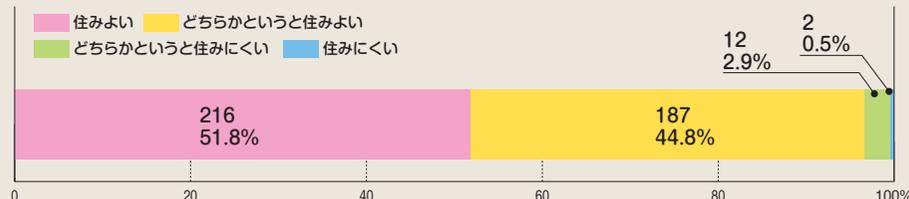


住みたくない理由

- 第1位** 田舎だから
- 第2位** 趣味や娯楽、遊び場が少ないから

(2) 町民アンケート

Q1 日出町は住みよいまちですか？



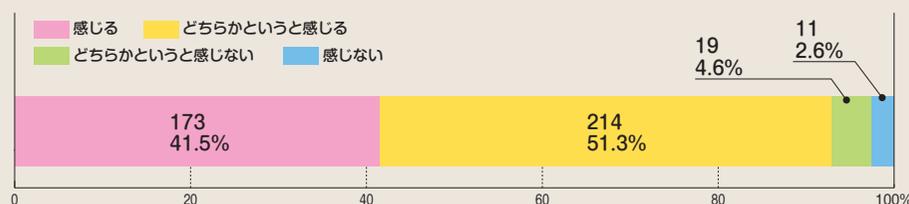
住みよいと思う理由

- 第1位** 自然が豊かである
- 第2位** 災害が少ない
- 第3位** 買い物が便利である

住みにくいと思う理由

- 第1位** 公共交通が整っていない
買い物が不便である
- 第3位** 商業施設が少ない
医療体制が整っていない
子どもに優しい環境が整っていない

Q2 日出町に愛着や誇りを感じていますか？



日出町のどのようなところに愛着や誇りを感じますか？

- 第1位** 景色・景観が良い
- 第2位** 住み慣れている
- 第3位** 自然が豊かである

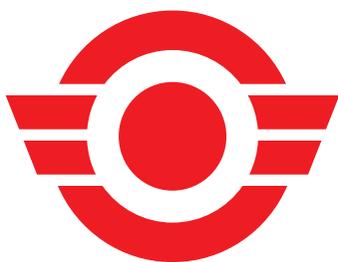
日出町のどのようなところに愛着や誇りを持ってないと感じますか？

- 第1位** 生まれた、又は育った場所ではない
- 第2位** レジャー施設・公園が少ない
- 第3位** 地域活動が面倒くさい

5 施策別 KPI 一覧表

| 施策名 | 指標名 | 指標に係る説明・目的 | 単年累計 | 単位 | 実績 目標 | |
|------------------|--------------------------------|--|------|--------------------|--------|--------|
| | | | | | R6年度 | R15年度 |
| 1 タウンプロモーションの推進 | 関係人口 | 関係人口の増加を図り、日出町のファンを拡大させていきます。 | 単年 | 人 | 35,232 | 50,000 |
| 2 ふるさと納税の推進 | ふるさと寄附金額 | 寄附金額を増やしていくことで町内事業者の活性化につなげていきます。 | 単年 | 億円 | 8.75 | 17.50 |
| 3 産官学金等との連携 | 産官学金等との連携協定締結件数 | 日出町と一緒にまちづくりを行っていただける企業等を増やしていきます。 | 累計 | 件 | 14 | 50 |
| 4 公共交通の充実 | 町交通施策利用者数 | 町の交通施策をより使いやすいものにし、利用者数を増やしていきます。 (集計期間10月～9月) | 単年 | 人 | 11,839 | 30,000 |
| 5 移住・定住の促進 | 移住者数 | 人口3万人に向け、移住者数を増やしていきます。 (指標は町移住施策利用者数) | 単年 | 人 | 65 | 100 |
| 6 商工業の振興 | 商工会会員数 | 事業者の事業継承を進め、地元企業を支える体制を整備していきます。 | 単年 | 人 | 541 | 560 |
| 7 企業の誘致 | 企業誘致件数 | 町外からの企業立地を進め、働く場所を創出していきます。 | 累計 | 件 | 0 | 13 |
| 8 起業の促進 | 創業者数 | 創業支援の環境を整え、地域全体で起業に挑戦する人を応援していきます。 | 累計 | 人 | 3 | 64 |
| 9 観光の振興 | 観光消費額 | 地域の魅力をさらに発信し、持続可能な観光の実現を目指していきます。 | 単年 | 億円 | 82 | 87 |
| 10 稼げる農業・漁業の推進 | 平均所得(農業従事者) | 平均所得を向上させることにより、農林水産業の従事者数増加を目指していきます。 | 単年 | 万円 | 340 | 420 |
| | 平均所得(漁業従事者) | | 単年 | 万円 | 74 | 83 |
| 11 コミュニティ機能の強化 | 「直近1年以内に、地区の行事に参加した」と回答した町民の割合 | 地区の行事への積極的な参加を促進し、地域コミュニティ組織の活性化を図っていきます。 | 単年 | % | - | 60.0 |
| 12 地球に優しい環境づくり | 二酸化炭素排出量 | 2050年カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいきます。 | 単年 | 千t-CO ₂ | 335 | 189 |
| 13 誰もが住みやすい環境づくり | 町民1人あたりの家庭ごみ排出量 | 町民1人が1日に排出する家庭ごみの排出目標値を設定し、1人ひとりの意識の変革によりごみの発生抑制の取り組みを進めていきます。 | 単年 | g/人/日 | 503 | 478 |
| 14 障がい者福祉の充実 | 一般就労行者および新規就労継続支援利用者数 | 障がい者が、就労を通じて地域社会の一員として暮らせるよう支援していきます。 | 単年 | 人 | 40 | 50 |
| 15 高齢者福祉の充実 | 75歳以上の高齢者のうち要介護認定を受けていない方の割合 | 介護予防等の取り組みを推進することで、介護保険に頼らずともいきいきと生活出来る高齢者を増やし、要介護認定率の上昇を抑制していきます。 | 単年 | % | 75.5 | 74.8 |
| 16 子育て環境の充実 | 0～15歳の住民数 | 子育て世帯への経済的支援や相談支援体制、こどもの居場所を整備することで、町に住み続ける子育て世帯を増やしていきます。 | 単年 | 人 | 3,797 | 3,850 |

| 施策名 | 指標名 | 指標に係る説明・目的 | 単年累計 | 単位 | 実績 目標 | |
|------------------|-----------------------|--|------|----|--------|---------|
| | | | | | R6年度 | R15年度 |
| 17 健康づくりの推進 | 健康寿命(お達者年齢)男性 | 住民組織や地域と連携しながら、生活習慣病の重症化予防や介護予防に取り組みすることで、お達者年齢を延ばしていきます。 (実績、目標の該当年度は大分県の公表年度) | 単年 | 歳 | 80.72 | 81.75 |
| | 健康寿命(お達者年齢)女性 | | 単年 | 歳 | 84.40 | 85.12 |
| 18 道路・公園等インフラの整備 | 道路改良率 | 道路や公園などのインフラ整備を通じて、住環境の魅力向上と企業の円滑な進出を促し、地域活性化に貢献していきます。 | 単年 | % | 65.0 | 74.0 |
| 19 防災・防犯の推進 | 安心・安全なまちに対する町民満足度 | 町民が安心して生活できるよう、災害・火事・犯罪・交通事故などへの対策を進めていきます。 | 単年 | % | 90.4 | 95.0 |
| 20 上水道の整備 | 上水道有収率 | 計画的な水道管の改修・修繕を行い、有収率の向上に取り組んでいきます。 (右 R6数値は H27～R6の平均) | 単年 | % | 81.3 | 85.0 |
| 21 生活排水処理施設の整備 | 生活排水処理率 | 効果的・効率的な下水道整備を進め、環境保全を推進するとともに、老朽化した施設の更新、耐震化を進めていきます。 | 単年 | % | 82.3 | 88.0 |
| 22 人権意識の向上 | 人権研修・イベント等の参加者数 | 人権について正しい知識と理解を深めるため、人権に関する講演会やイベントなどへの参加者を増やしていきます。 | 単年 | 人 | 1,113 | 1,500 |
| 23 教育環境の充実 | 長寿命化実施学校数 | 老朽化の進む校舎について、長寿命化改修工事を進め、安全・安心な教育環境を作っていきます。 | 累計 | 校 | 0 | 3 |
| 24 学校教育の充実 | 学校が楽しいと思う児童・生徒の割合 | 教育活動や学校運営について工夫改善を行うことで、児童生徒の学校生活への満足度や安心感を高めていきます。 | 単年 | % | 88.9 | 95.0 |
| 25 社会教育の充実 | 主催教室・自主教室等の参加者数 | 町民だけれども、そのニーズに応じた学びを気軽に得ることのできる環境を整え、ウェルビーイングにつなげていきます。 | 単年 | 人 | 767 | 1,000 |
| 26 文化財・歴史の継承 | 歴史・文化財イベントへの参加者(来場者)数 | 町民が郷土の歴史・文化財に触れる機会を増やし、故郷への誇りや魅力の創出、継承者の育成につなげていきます。 | 単年 | 人 | 900 | 1,300 |
| 27 スポーツの振興 | 町内スポーツ大会・イベントの参加者数 | 町民がスポーツと触れ合える環境を整え、スポーツに親しみ、スポーツでつながり、スポーツを楽しむ意識を醸成していきます。 | 単年 | 人 | 1,149 | 1,400 |
| 28 図書館の充実 | 図書館来館者数 | 町立図書館を「読書のまちづくりの拠点」とし、誰もが読書に親しみやすい図書館となるよう取り組んでいきます。 | 単年 | 人 | 89,419 | 106,000 |
| 29 職員満足度の向上 | 職員の職場満足度 | 職員が働くことにやりがいを感じ、組織全体で成長し続けることで、町民サービスの向上を図っていきます。 | 単年 | % | 72.6 | 85.0 |
| 30 町有資産の活用 | 未利用財産の利活用による歳入額 | 未利用になっている町の資産を活用し、歳入の増加を図り、町民サービスの向上につなげていきます。 | 累計 | 万円 | - | 3,000 |
| 31 公共施設の長寿命化 | 長寿命化実施率 | 老朽化の進む公共施設の維持管理費や改修等の費用が増大することが見込まれることから、計画的に長寿命化を実施していきます。 | 単年 | % | 19.1 | 100 |
| 32 DXの推進 | オンライン申請件数 | 町民が役場に来ずに手続きができるよう、オンライン手続き可能事務数を増やし周知することで申請件数を増やしていきます。 | 単年 | 件 | 9,784 | 38,000 |
| 33 収納率の向上 | 町税の収納率 | 納税環境の整備や滞納整理により収納率を向上させていきます。 | 単年 | % | 97.5 | 98.5 |



第6次日出町総合計画

発行 令和8年●月

発行者 大分県日出町

〒879-1592

大分県速見郡日出町 2974 番地 1

電話 0977-73-3116(政策企画課)

イラスト 障がい福祉サービス事業所 みそら

日出町立 日出中学校 美術部